

## 正誤表

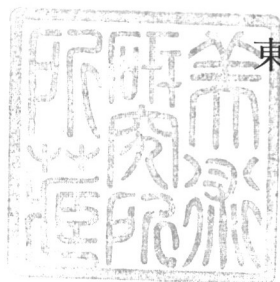
p. 80 3 越後獅子 (歌)

(誤)Ⅳ吉住小三郎 → (正)吉住小三蔵

東京国立文化財研究所蔵

音 盤 目 録

V



東京国立文化財研究所



## 序

当研究所は、先に『音盤目録』を4冊刊行した。これは、1960年に研究資料として購入した故安原仙三氏旧蔵のSPレコード（安原コレクションと通称）約6,000枚を整理分類したもので、Ⅰ「義太夫節」（1966）、Ⅱ「演劇」（1971）、Ⅲ「音楽」（1984）、Ⅳ「巷間芸能・郷土芸能その他」（1986）から成っている。

今回刊行する『音盤目録Ⅴ』は、Ⅰ「義太夫節」刊行以後、近年にいたるまでに諸氏からご寄贈いただいたSPレコード440余枚、すなわち安原コレクション以外のSPレコードについて、Ⅰ～Ⅳと同じ方法で分類整理したものである。数量は少ないが、能と歌舞伎を中心に、雅楽から近世邦楽、大衆音楽まで広いジャンルに及んでいる。安原コレクションにないレコード、珍しいレコードも多く含まれているので、同コレクションに引き続き、研究に資するものと思う。

ここに、ご寄贈下さった方々のお名前を記し、厚く感謝申し上げる。

杵屋 栄二	稀音家義丸	佐藤 道子	鈴木理江子
町田 佳聲	山中 豊	横道萬里雄	

SPレコードが姿を消して久しいが、近年はもはやLPレコードも製作販売されなくなり、世はあげてCDの時代である。しかし、一方で昔のSPレコードを復刻したCDも作られている。そういう中で、当研究所の所蔵するSPコレクションとこれを整理した『音盤目録』は、明治・大正・昭和の三代にわたる芸能の実態とその変遷を知る上で貴重な資料と言えよう。

本目録の作成は主として当研究所芸能部音楽舞踊研究室が担当したが、先学の諸研究の恩恵を受けるとともに、多方面の方々のご教示を仰いだ。重ねて感謝の意を表する次第である。

東京国立文化財研究所長

西川 杏太郎



目次

音盤目錄

凡 例 ..... 3

1 演 劇

11 能

1. 芦 刈	6
2. 安 宅	6
3. 海 士	6
4. 綾 鼓	6
5. 嵐 山	6
6. 蟻 通	8
7. 鶉 飼	8
8. 絵 馬	8
9. 女 郎 花	8
10. 杜 若	8
11. 景 清	10
12. 葛 城	10
13. 鉄 輪	10
14. 邯 鄲	10
15. 砧	10
16. 鞍馬天狗	10
17. 皇 帝	12
18. 小 督	12
19. 小袖曾我	12
20. 鷺	12
21. 桜 川	12
22. 石 橋	12
23. 春 栄	12

24. 猩 々 .....	12
25. 隅 田 川 .....	12
26. 殺 生 石 .....	14
27. 蟬 丸 .....	14
28. 千 手 .....	14
29. 草 紙 洗 .....	16
30. 高 砂 .....	16
31. 玉 葛 .....	16
32. 玉 井 .....	18
33. 田 村 .....	18
34. 鶴 龜 .....	18
35. 融 .....	18
36. 羽 衣 .....	18
37. 鉢 木 .....	20
38. 花 筐 .....	22
39. 二 人 靜 .....	22
40. 船 弁 慶 .....	22
41. 松 風 .....	24
42. 松 虫 .....	26
43. 三 井 寺 .....	26
44. 紅 葉 狩 .....	28
45. 八 島 .....	28
46. 山 姥 .....	30
47. 熊 野 .....	30
48. 頼 政 .....	30
49. 弱 法 師 .....	30
50. 羅 生 門 .....	32
51. 鞍馬天狗 .....	32
52. 隅 田 川 .....	32
53. 高 砂 .....	32

54. 花 筐 .....	32
55. 二 人 静 .....	32
56. 羯 鼓 .....	32
57. 獅 子 .....	32
12 狂 言 .....	
1. 柿 山 伏 .....	34
13 歌 舞 伎 .....	
1. 青砥稿花紅彩画 .....	34
2. 安宅勸進帳 .....	34
3. 伊勢音頭恋寝刃 .....	34
4. 一谷嫩軍記 .....	34
5. 近江源氏先陣館 .....	34
6. 大森彦七 .....	36
7. 小栗栖の長兵衛 .....	36
8. 加賀見山旧錦絵 .....	36
9. 仮名手本忠臣蔵 .....	36
10. 神明恵和合取組 .....	38
11. 勸 進 帳 .....	38
12. 勸善懲惡視機関 .....	40
13. 俠客春雨傘 .....	40
14. 桐 一 葉 .....	40
15. 国定忠治の遺児 .....	40
16. 天衣紛上野初花 .....	40
17. 傾城阿波の鳴門 .....	40
18. 恋女房染分手綱 .....	42
19. 恋飛脚大和往来 .....	42
20. 碁太平記白石嘶 .....	42
21. 桜美多礼 .....	42
22. 鞆 当 .....	42
23. 三題嘶魚屋茶碗 .....	42

24. 三人吉三廓初買	44
25. 楼門五三桐	44
26. 鑑 引	44
27. 実録先代萩	44
28. 新皿屋舗月雨暈	44
29. 心中天網島	44
30. 菅原伝授手習鑑	44
31. 助六由縁江戸桜	46
32. 鈴 ケ 森	46
33. 善悪両面兎手柏	48
34. 増補桃山譚	48
35. 忠臣いろは実記	48
36. 土 蜘蛛	48
37. 梅雨小袖昔八丈	48
38. 東海道膝栗毛	48
39. 藤十郎の恋	48
40. 研辰の討たれ	50
41. 時今也桔梗旗揚	50
42. 鳥辺山心中	50
43. 博多小女郎浪枕	50
44. 八幡祭小望月賑	50
45. ひらかな盛衰記	50
46. 双蝶々曲輪日記	50
47. 三日月次郎吉	52
48. 処女翫浮名横櫛	52
49. 伽羅先代萩	52
50. 戻 橋	52
51. 雪之丞変化	54
52. 夜討曾我狩場曙	54
53. 与話情浮名横櫛	54

54. 歌舞伎合方集 .....	56
55. 長唄芝居之囃子 .....	56
56. 舞踊鳴物選集 .....	56
15 新 派	
1. 己 が 罪 .....	58
2. 思 い 妻 .....	58
3. 受 難 華 .....	58
4. 滝の白糸 .....	58
5. 唐人お吉 .....	58
6. 日 本 橋 .....	58
7. 明治一代女 .....	60
2 音 楽	
21 雅 楽	
1. 蘭 陵 王 .....	62
23 近世音楽	
231-1 地歌および生田箏	
1. 黒 髪 .....	62
2. さくらさくら .....	62
3. ほ た る .....	62
4. み だ れ .....	62
231-2 山 田 箏	
1. 新さらし .....	62
24 三味線楽	
242-3 常磐津節	
1. 子宝三番叟 .....	64
2. 関 の 扉 .....	64
3. 夕月船頭 .....	64
242-5 清 元 節	
1. 落 人 .....	64
2. 喜 撰 .....	66

3. 子 守 .....	66
4. 北 州 .....	66
5. 三 千 歳 .....	66
6. 夕 立 .....	66
243 義太夫節	
1. 伊勢音頭恋寝刃 .....	68
2. 奥州安達原 .....	68
3. 寿式三番叟 .....	68
4. 酒屋(お園) .....	68
5. 卅三間堂棟由来 .....	68
6. 生写朝顔話 .....	68
7. 浄瑠璃古今の序 .....	68
8. 心中天網島 .....	70
9. 菅原伝授手習鑑 .....	70
10. 摂州合邦辻 .....	70
11. 近頃河原の達引 .....	70
12. 壺坂観音霊験記 .....	70
13. 軒端の梅(お染) .....	70
14. 箱根霊験覺仇討 .....	72
15. 艷容女舞衣 .....	72
16. 伽羅先代萩 .....	72
17. 義太夫の節 .....	72
244 長 唄	
244-1 本流長唄	
1. 吾妻八景 .....	80
2. 浦 島 .....	80
3. 越後獅子 .....	80
4. 老 松 .....	80
5. 角 兵 衛 .....	80
6. 勸 進 帳 .....	82

7. 岸 の 柳	82
8. 五 郎	82
9. 四季の山姥	84
10. 高尾懺悔	84
11. 綱 館	84
12. 鶴 亀	86
13. 木 賊 刈	86
14. 二人枕久	86
15. 都 鳥	86
16. 娘 七 種	86
245-1 端 唄	
1. 秋 の 夜	88
2. 浮気同志	88
3. 書き送る	88
4. 御 所 車	88
5. さみだれ	88
6. 忍ぶ恋路	88
7. 粹な浮き世	88
8. 寝ながら	88
9. 春 雨	88
10. 一 声	88
11. 鬢のほつれ	88
12. ほととぎす自由	88
13. 弓 張 月	88
245-2 う た 沢	
1. 川 竹	90
2. 今朝の雨	90
3. 夜 の 雨	90
245-4 俗 曲	
1. 二上がり新内	90



245-9 三味線小曲雑

1. 江戸絵両国八景 .....	90
2. お嬢吉三 .....	90
3. 暫 .....	90
4. 直 侍 .....	90

28 大衆音楽

1. お 染 .....	92
2. お蝶夫人 .....	92
3. 残菊物語 .....	92
4. 渋蛇の目 .....	92
5. 隅田しぐれ .....	92
6. 壺坂月夜 .....	92
7. みさの鐘 .....	92

4 巷間芸能

41 話 芸

412 講 談

1. 大岡政談 .....	94
---------------	----

6 郷土音楽

61 作 業 歌

610 作業歌一般

1. 対談 鋳物師 .....	94
-----------------	----

7 その他の芸能

71 映 画

1. 婦系図絵巻 .....	94
----------------	----

索 引

1. 題名場名索引 .....	98
2. 奏演者索引 .....	103

# 音 盤 目 録



## 凡 例

1 本巻には、東京国立文化財研究所が所蔵するSPレコードのうち、安原コレクション（当所既刊『音盤目録』Ⅰ～Ⅳ所収）以外のものの目録を収め、索引（「題名場名索引」と「奏演者索引」）を付した。

2 『音盤目録』Ⅰ～Ⅳに付録として記載した「音盤カード記入規定」および「別表」1～5は、重複をさせて本巻では割愛した。

3 音盤目録の配列は、上記の「別表」1「音盤分類表」に基づき、演劇（能・狂言・歌舞伎・新派）、音楽（雅楽・近世音楽・大衆音楽）、巷間芸能（話芸）、郷土音楽（作業歌）、その他の芸能（映画）の順とした。

4 原則として常用漢字および現代かなづかいを用いたが、題名・人名その他の固有名詞には、常用漢字以外の文字も用いた。

5 題名番号欄・題名欄・奏演者欄・レーベル欄・整理番号欄・詞章欄・音盤番号欄・備考欄を設けた。各欄の記入事項は下記のとおりである。

### (1) 題名番号欄

各種目の題名を五十音順に配列して付けた番号を記入した。

### (2) 題 名 欄

Ⅰ レーベルの記載にかかわらず、統一題名を用いた。

Ⅱ 統一題名は、現行の奏演題名を基準とし、併せて既刊『音盤目録』Ⅰ～Ⅳに記載されている「別表」2の「題名表」「題名場名表」に準拠して定めた。

Ⅲ 奏演部分に特定の名称があるものは、括弧で添記した。

### (3) 奏演者欄

Ⅰ 代数の明らかなものは、ローマ数字でⅠ・Ⅱ等と頭記した。

Ⅱ レーベルの記載の不備や誤りを、他の資料によって補い、また訂正したものにはくゝを付けた。

Ⅲ レーベル記載の姓名がその後の襲名・改名によって他の演者と紛らわしい場合は、襲名・改名後の姓名をくゝ内に補った。

Ⅳ レーベルに奏演者の所属集団名だけが記載されていて、個々の奏演者名が不明な場合には、その集団名だけを記入した。

V 演奏上の役割を、歌唱者、三味線、囃子などの順にそれぞれ別行に記入し、その役割を次の略号で頭記した。

(歌)歌唱者      (三)三味線      (上)上調子 等

(4) レーベル欄

I 音盤名は下記の略号によって記入し、下記以外の音盤名は省略せずに、カタカナで発音どおりに（促音・拗音は小字にせず）記入した。

オリ＝オリエント	ビク＝ビクタア
コロ＝コロンビア	ヒコ＝ヒコオキ
タイ＝タイヘイ	ポリ＝ポリドオル
テイ＝テイチク	トキ＝トオキヨオ
ニト＝ニツトオ	リガ＝リイガル
ニポ＝ニツポノホン	

II 次に、「別表」5の「音盤題紙識別表」の様式記号欄の分類記号を記入した。

III 次に、レーベルの地色を下記の色名を用いて記入した。

白・桃・赤・橙・黄・緑・青・紫・茶・灰・黒

ただし、地色に二色以上を使用したものは「多色」とし、また盤の表裏の色が異なる場合は、A面B面の順に二色を並記した。

(5) 整理番号欄

本研究所の音盤収蔵箱の番号と各箱の中の番号との組み合わせによる整理番号を記入した。また音盤の表裏ともに音が入っているものは、表面をA、裏面をBとして区別した。

(6) 詞章欄

I 面の順序を(1)(2)等と頭記した。ただし欠面のある場合は(\*)で示した。

II 次に、各面における初めの五・七音節分、七・五音節分程度の詞章を、演奏のとおりに入力した。能、歌舞伎等一演目が二つ以上の部分からなる場合は、各面の初めだけではなく各部分の詞章を、A、B等と頭記して記入した。なお、欠面の場合は「……」と記入した。

III 詞章がまったく聴き取れないものは「？」とし、一部が不分明なものは、その音節の数ほど○を記入した。

Ⅳ 詞章以外に、口上・解説が入っている場合は（序）、器楽演奏が挿入される場合は（合）等と記入した。

Ⅴ 解説を主とするものや、詞章のない場合は、その内容を要約して記入したが、器楽演奏だけで内容を表現しがたいものは空欄にした。

(7) 音盤番号欄

Ⅰ レーベル記載の番号のうち、発行番号を記入し、そのあとにレーベルの周辺等に打ち込まれた番号のうち、製作番号を（ ）の中に記入した。

Ⅱ 二種以上の番号がある場合は、主要なものだけを記入したが、その主要度の差が認めにくいときは、「,」でくぎって並記した。

Ⅲ 発行番号または製作番号がない場合には、「ナシ」と記入した。

(8) 備考欄

Ⅰ 題名欄の統一題名がレーベル記載の原題と異なる場合、その原題を記した。

Ⅱ 同種音盤との相互関係を、下記の記号と整理番号とを用いて示した。

≡ 全く同じ音盤

= 同音盤の異版または異装

≡ 同音源の別原版

↔ 同音盤の異版または異装どうしで欠面を補い得るもの

Ⅲ 音盤の破損状態を下記の略号を用いて記入した。

カケ 盤の縁の欠けているもの

カビ 盤面のかびを除き得ないもの

ヒビ 盤にひびがはいっているもの

Ⅳ 音盤の寄贈者名を下記の略号を用いて記入した。

杵	杵屋	栄二	稀	稀音家義丸
佐	佐藤	道子	鈴	鈴木理江子
町	町田	佳聲	山	山中 豊
横	横道	萬里雄		

6 その他の細部については、「音盤カード記入規定」ならびに「別表」に準拠した。

# 1 演 劇

## 11 能

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	芦 刈 笠之段〔囃子〕	(歌) I 梅若万三郎 (囃) (笛)一噌要三郎 (小)三須平司 (大)石田清吉	ロオヤルⅢ a 赤	19- 1
1	芦 刈 笠之段〔囃子〕	(歌) I 梅若万三郎	フェニックス 緑	19- 2B
1	芦 刈 笠之段〔一調〕	(歌) 宝生九郎<知栄>	コロ IV b 黒	19- 3
2	安 宅 勸進帳〔独吟〕	(歌) 井上嘉一郎	ビク V b 黒	19-24A B
2	安 宅 〔囃子〕	(歌) 片山九郎三郎 <観世元義> 橋岡久太郎	ニポ I a 赤	19- 4B
2	安 宅 〔囃子〕	(歌) 片山九郎三郎 <観世元義> 橋岡久太郎	ニポ I b 赤	19- 5B
2	安 宅 勸進帳〔独吟〕	(歌) 生一左兵衛	ニト I a 黒	19-25A B
3	海 士 玉之段〔独吟〕	(歌) I 観世喜之	ニポ I a 赤	19- 6A B
4	綾 鼓 〔独吟〕	(歌) 松本長	ビク V b 黒	19- 7A B
5	嵐 山 〔囃子〕	(歌) 梅若六郎<景昭> (囃) (笛)一噌要三郎 (小)三須平司 (大)石田清吉 (太)増見仙太郎	ロオヤル I b 黒	19- 8B
5	嵐 山	(歌) 梅若六郎<景昭>	フェニックス	19- 2A

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)雨に着る雨に着る田蓑の		1505	山
(1)雨に着る雨に着る田蓑の		1242	山
(1)面白や心あらん		2592	山
(1)もとより勸進帳の (2)恋慕やみがたく		50340-A 50340-B	山
(*)…………… (4)面白や山水に		1453	鈴 =19- 5B
(*)…………… (4)面白や山水に		1453	山 キズ =19- 4B
(1)もとより勸進帳はあらばこそ (2)善途にひるがえして蘆遮那仏を		1038-A 1038-B	鈴
(1)その時人びと力を添え (2)あの波のあなたにぞ		3481 3482	山
(1)おどろけとてや東雲の (2)いでもせぬ雨夜の月		52426-A 52426-B	山
(1)和光利物のおん姿		2085	山
(1)和光利物のおん姿		1241	山



	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
	〔囃子〕	(囃) (笛)一噌要三郎 (小)三須平司 (大)石田清吉 (太)増見仙太郎	赤	
5	嵐 山 〔囃子〕	(歌) 宝生九郎<知栄> 野口政吉	コロ IV b 黒	19- 9
6	蟻 通 〔独吟〕	(歌) 宝生新	ニボ I b 赤	19-10A
6	蟻 通 〔独吟〕	(歌) 宝生新	ニボ I b 赤	19-11A
7	鶺鴒 飼 鶺鴒之段〔独吟〕	(歌) XI 林喜右衛門	オリ VI a 紫	19-12A
7	鶺鴒 飼 鶺鴒之段〔独吟〕	(歌) 宝生新	ビク V b 黒	19-13B
7	鶺鴒 飼 鶺鴒之段〔独吟〕	(歌) 宝生新	ビク V b 黒	19-14B
7	鶺鴒 飼 鶺鴒之段〔独吟〕	(歌) 宝生新	ビク V b 黒	19-15B
8	絵 馬 〔小謡〕	(歌) 金剛蓮之助<輔>	オリ I a 黒	19-72B
9	女 郎 花 〔一調〕	(歌) 井上嘉一郎 (囃) (小)曾和修吉	オリ VI a 黒	19-16B
10	杜 若 〔囃子〕	(歌) I 梅若万三郎 梅若六郎<景昭>	ビク I b 黒	19-17
10	杜 若 〔囃子〕	(歌) 梅若六郎<景昭> (囃) (笛)杉山立枝	コロ X a 青	19-18A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)和光利物のおん姿		2591	山
(1)夢に寝てうつつにいずる旅枕		2513	山 = 9- 2A ≡19-11A
(1)夢に寝てうつつにいずる旅枕		2513	鈴 = 9- 2A ≡19-10A
(1)湿る松明ふりたてて		3135-A	鈴
(1)湿る松明ふりたてて		50249-B	山 ≡19-14B 19-15B
(1)湿る松明ふりたてて		50249-B	山 ヒビ ≡19-13B 19-15B
(1)湿る松明ふりたてて		50249-B	佐 ≡19-13B 19-14B
(1)かけまくもかたじけなやこれをぞ		A157	鈴
(1)男山と申すなり		2690-B	山
(1)匂いうつるあやめのかずらの		11459	山
(1)植えおきし昔の宿の (2)匂いうつるあやめのかずらの		35151-A(33742) 35151-B(33743)	山

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
		(小)大倉宣利 (大)斎田喜一郎 (太)南條秀治		
11	景 清 〔独吟〕	(歌) 松本長	ビク V b 黒	19-19A B
11	景 清 〔独吟〕	(歌) 松本長	ビク V b 黒	19-20A B
12	葛 城 〔囃子〕	(歌) 宝生九郎<知栄> 野口政吉	コロ III a 黒	19-21A
13	鉄 輪 〔独吟〕	(歌) 井上嘉一郎	オリ V b 赤	19-22A B
13	鉄 輪 〔囃子〕	(歌) I 梅若万三郎	ナシ ョナル I a 灰	19-23A
14	邯 鄲 〔小謡〕	(歌) I 金剛巖	オリ I a 黒	19-48A
15	砧 〔連吟〕	(歌) I 梅若万三郎 観世鉄<鍊>之丞 <華雪>	スタアクトン I a 青	19-26A B
15	砧 〔連吟〕	(歌) 金剛謹之助<輔> I 金剛巖	オリ I a 黒	19-48B
16	鞍馬天狗 〔囃子〕	(歌) 片山九郎三郎 <観世元義> 橋岡久太郎	ニボ I a 赤	19-27A
16	鞍馬天狗 〔囃子〕	(歌) 片山九郎三郎 <観世元義> 橋岡久太郎 (囃) (笛)杉山立枝 (小)大倉喜太郎 (大)高安鬼三	ロオヤル I b 黒	19-28A
16	鞍馬天狗 〔独吟〕	(歌) 喜多六平太 <能心>	ニボ I a 赤	19-29A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)そのうえ我が名はこの国の (2)目こそ暗けれど		50541-A 50541-B	横 ≒19-20
(1)そのうえ我が名はこの国の (2)目こそ暗けれど		50541-A 50541-B	山 ヒビ ≒19-19
(1)高天の原の岩戸の舞		2589	山
(1)悪しかれと思わぬ山の峯にだに (2)恐ろしやみてぐらに		3231-A 3231-B	山
(1)いでいで命をとらん		ナシ(303)	山
(1)飲めば甘露もかくやあらん		A158	鈴 カケ
(*)…………… (5)月の色風のけしき (6)鳥ちょう大おそ鳥も心して		5367 5368	山
(1)八月九月げに正に長き夜		A161	鈴 カケ
(1)げに面白き歌の心		1446	山 =19-28A
(1)げに面白き歌の心		1446	山 =19-27A
(1)あら痛々しや御身と申すは (2)さてもこのほどお供して		3016 3017	鈴 = 9-5

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
16	鞍馬天狗 〔小謡〕	(歌) 原玉城	オリ I a 黒	19-43A
17	皇 帝 〔独吟〕	(歌) 宝生新	オリ I a 黒	19-30A
18	小 督 〔独吟〕	(歌) I 観世喜之	ニポ I a 赤	19-31A
18	小 督 駒之段〔独吟〕	(歌) 宝生新	ニポ I b 赤	19-32A B
19	小袖曾我 〔囃子〕	(歌) 片山九郎三郎 ＜観世元義＞ 橋岡久太郎 (囃) (笛) 杉山立枝 (小) 大倉喜太郎 (大) 高安鬼三	ロオヤル I b 黒	19- 8A
19	小袖曾我 〔小謡〕	(歌) I 観世喜之	トキ II a 赤	19-33A
20	鷺 〔独吟〕	(歌) 宝生新	ビク V b 黒	19-34B
21	桜 川 〔独吟〕	(歌) 松本長	コロ X a 黒	19-35A B
22	石 橋 〔囃子〕	(歌) 宝生九郎<知栄>	ビク III a 黒	19-36A
23	春 栄 〔独吟〕	(歌) 金剛謹之助<輔>	オリ I a 黒	19-72B
24	猩 々 〔囃子〕	(歌) 梅若六郎<景昭> (囃) (笛) 一噌又六郎 (小) 上原竹之輔 (大) 高安鬼三 (太) 金春林太郎	トキ II a 赤	19-37A B
25	隅 田 川 〔独吟〕	(歌) I 梅若万三郎	コロ IX b 紫	19-38A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)花咲かば告げんと言ひし		A163	鈴
(1)月の都の舞楽まで		A171	鈴
(1)賤が家居の仮なれど		3485	山
(1)せめてやしばし慰むと (2)嵯峨野の方の秋の空		2507 2508	佐
(1)このほど時致がつくす心に		1454	山
(1)舞のかざしのその隙に		1608	山
(1)次第次第に芦間の陰を		50441-B	山
(1)さるにても名にのみ聞きて (2)あたら桜のあたら桜のとがは		26229-A(33695) 26229-B(33696)	山
(1)獅子団乱旋の舞楽のみぎん		11320-A	山
(1)今日はことさら最上吉日なれば		A157	鈴
(1)老いせぬや老いせぬや葉の名をも (2)まれびともご覧らん		1860 1861	山 キズ
(1)げにげに都の人とて (2)われもまたいざ言問わん都鳥		35024-A(30308) 35024-B(30309)	山 カビ

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
25	隅 田 川 〔連吟〕	(歌) I 金剛巖 宝生新	オリ I a 黒	19-30B
25	隅 田 川 〔独吟〕	(歌) XI 林喜右衛門	オリ VI a 紫	19-12B
25	隅 田 川 〔囃子〕	(歌) 宝生九郎<知栄> 野口政吉 (囃) (笛)藤田多賀造 <蔵> (小)三須錦吾 <錦掌> (大)石田清吉	ニポ I a 赤	19-39A
25	隅 田 川 〔囃子〕	(歌) 宝生九郎<知栄> 野口政吉 (囃) (笛)藤田多賀造 <蔵> (小)三須錦吾 <錦掌> (大)石田清吉	グロオブ I a 紫	19-40
25	隅 田 川 〔連吟〕	(歌) 宝生九郎<知栄> 野口政吉	コロ III a 黒	19-21B
25	隅 田 川 〔独吟〕	(歌) 松本長	コロ X a 黒	19-41A B
26	殺 生 石 〔独吟〕	(歌) 宝生新	ニポ I b 赤	19-10B
26	殺 生 石 〔独吟〕	(歌) 宝生新	ニポ I b 赤	19-11B
27	蟬 丸 〔独吟〕	(歌) 井上嘉一郎	ツルジルシ I a 赤	19-42A B
28	千 手 〔小謡〕	(歌) I 金剛巖	オリ I a 黒	19-43A

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)いかにとや舟が着いて候		A172	鈴
(1)われもまたいざ言問わん都鳥		3135-B	鈴
(1)われもまたいざ言問わん都鳥		1330	鈴 ≡ 9-16A =19-40
(1)われもまたいざ言問わん都鳥		1330	山 = 9-16A 19-39A
(1)われもまたいざ言問わん都鳥		47609	山 キズ
(1)のうその言葉もこなたは耳に (2)妻をしのび子を尋ぬるも		26541-A(33687) 26541-B(33688)	山
(1)肝胆を砕き祈りしかば		2514	山 = 9- 2B ≡19-11B
(1)肝胆を砕き祈りしかば		2514	鈴 = 9- 2B ≡19-10B
(1)柳の髪をも風はけずるに (2)粟田口にも着きしかば		1245-A 1245-B	山
(1)妻戸をきりと押し開く		A613	鈴



	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
29	草子洗小町 〔囃子〕	(歌) 片山九郎三郎 ＜観世元義＞ 橋岡久太郎	ニボ I a 赤	19-44B
30	高 砂 〔囃子〕	(歌) 片山九郎三郎 ＜観世元義＞ 橋岡久太郎	ニボ I a 赤	19-27B
30	高 砂 〔囃子〕	(歌) 片山九郎三郎 ＜観世元義＞ 橋岡久太郎	ロオヤル I b 黒	19-28B
30	高 砂 〔囃子〕	(歌) 片山九郎三郎 ＜観世元義＞ 橋本<岡>久太郎	ナショナル I a 灰	19-45B
30	高 砂 〔囃子〕	(歌) I 観世喜之	トキ II a 赤	19-46A B
30	高 砂 〔小謡〕	(歌) 金剛謹之助<輔>	オリ I a 黒	19-72B
30	高 砂 〔独吟〕	(歌) 宝生新	オリ I a 黒	19-43B
30	高 砂 〔独吟〕	(歌) 宝生新	キング I a 赤	19-47A B
31	玉 葛 〔囃子〕	(歌) 片山九郎三郎 ＜観世元義＞ 橋岡久太郎 (囃) (笛)杉山立枝 (小)大倉喜太郎 (大)高安鬼三	ニボ I a 赤	19- 4A
31	玉 葛 〔囃子〕	(歌) 片山九郎三郎 ＜観世元義＞ 橋岡久太郎 (囃) (笛)杉山立枝 (小)大倉喜太郎	ニボ I b 赤	19- 5A

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)霞立てば遠山になる朝ぼらけ		1449	山
(1)四海波静かにて		1447	山 =19-28B
(1)四海波静かにて		1447	山 =19-27B
(1)四海波静かにて		314	山
(1)梅花を折って頭に挿せば (2)ありがたの影向や		1598 1599	山
(1)四海波静かにて		A157	鈴
(1)高砂やこの浦舟に帆をあげて		A165	鈴
(1)A. 四海波静かにて B. かけども落葉の尽きせぬは (2)A. 高砂やこの浦舟に帆をあげて B. 千秋楽は民をなで万歳楽には		40012(104) 40012(105)	山
(1)げに妄執の雲霧の		1450	鈴 =19- 5A
(1)げに妄執の雲霧の		1450	山 =19- 4A

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
		(大)高安鬼三		
32	玉 井 〔小謡〕	(歌) 金剛謹之助<輔>	オリ I a 黒	19-48A
33	田 村〔独吟〕	(歌) 喜多六平太 <能心>	コロ IX b 黒	19-49A B
34	鶴 亀 〔囃子〕	(歌) 生一左兵衛	ニボ I c 赤	19-50A B
34	鶴 亀 〔囃子〕	(歌) I 金剛蔵 (囃) (小)竹村竜之助 (大)林吉蔵 (太)前川光隆	オリ I a 黒	19-51A
35	融 〔連吟〕	(歌) 桜間金太郎 <弓川>	ニボ I a 赤	19-52A B
35	融 〔連吟〕	(歌) 桜間金太郎 <弓川>	ニボ I a 赤	19-53A B
35	融 〔独吟〕	(歌) 宝生新	オリ I a 黒	19-43B
36	羽 衣 〔独吟〕	(歌) 栗谷益二郎	ニト IV a 黒	19-54A B
36	羽 衣 〔囃子〕	(歌) 井上嘉一郎 (囃) (笛)杉市太郎 (小)竹村竜之助 (大)谷口喜三郎 (太)前川光隆	オリ VI a 黒	19-55A B
36	羽 衣 〔囃子〕	(歌) I 梅若万三郎 (囃) (笛)杉山立枝 (小)大倉宣利 (大)斎田喜一郎 (太)南條秀治	コロ X a 青	19-56A B
36	羽 衣 〔囃子〕	(歌) I 梅若万三郎 観世鉄<鉄>之丞	ライ I a 緑・赤	19-57A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)月の桂の光添う枝を連ねて		A158	鈴 カケ
(1)さぞな名にし負う花の都の (2)ふりさけ見れば伊勢の海		27763-A(38429) 27763-B(38430)	山 カケ
(1)庭のいさは金銀の (2)君も御感の余りにや		15490-A 15490-B	山
(1)月宮殿の白衣の袂の		A147	鈴
(1)あれこそ夕ざれば野辺の秋風 (2)嵐ふけゆく秋の夜の		939 940	山 ≡19-53
(1)あれこそ夕ざれば野辺の秋風 (2)嵐ふけゆく秋の夜の		939 940	山 ≡19-52
(1)磯枕苔の衣を片敷きて		A165	鈴
(1)君が代は天の羽衣 (2)東遊びの数々に		5878-A 5878-B	山
(1)あるいは天津み空の緑の衣 (2)東遊びの数々に		2113-A 2113-B	山
(1)あるいは天津み空の緑の衣 (2)東遊びの数々に		35047-A(31020) 35047-B(31021)	山
(1)君が代は天の羽衣 (2)南無帰命月天子		203 204	山

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
		<華雪>		
36	羽 衣 〔囃子〕	(歌) 大西閑雪 (囃) (笛)森田 (小)荒木 (太)谷	ビク I a 黒	19-58
36	羽 衣 〔独吟番謡〕	(歌) 観世左近<元滋>	ニト IV c 紫	19-59A B 60A B 61A B 62A B 63A B
36	羽 衣 〔独吟〕	(歌) I 観世喜之	ニボ I a 赤	19-64A B
36	羽 衣 〔囃子〕	(歌) 生一左兵衛	ビク V b 黒	19-65A B
36	羽 衣 〔囃子〕	(歌) 金剛謹之助<輔> (囃) (笛)杉市太郎 (小)竹村竜之助 (大)谷口喜三郎 (太)前川光隆	オリ III a 灰	19-66A
36	羽 衣 〔囃子〕	(歌) 宝生九郎<知栄> 野口政吉	コロ XI a 黒	19-67A
36	羽 衣 〔独吟〕	(歌) 宝生九郎<知栄>	ナショナル I a 灰	19-45A
37	鉢 木 〔連吟〕	(歌) 観世鉄<鉄>之丞 <華雪> 観世織雄<雅雪>	ポリ I b 黒	19-68A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)東遊びの数々に		11125	山
(1)風早の三保の浦わを (2)風向こう雲の浮き波 (3)それは天人の羽衣とて (4)涙の露の玉かずら (5)迦陵頻伽のなれなれし (6)いやこの衣を返しなば (7)しかるに月宮殿のありさま (8)この松原の春の色を (9)落日のくれないは蘇命路の (10)左右左右颯々の		3951-A(3189) 3951-B 3952-A(3191) 3952-B(3192-1) 3953-A(3193) 3953-B(3194) 3954-A(3195) 3954-B 3955-A(3197) 3955-B	山 = 9-28A 5 9-32B
(1)笙笛琴箏篳孤雲の (2)東遊びの数々に		3483 3484	鈴
(1)あるいは天津み空の緑の衣 (2)東遊びの数々に		50613-A 50613-B	山
(1)東遊びの数々に		A141	鈴
(1)東遊びの数々に		24031-A(1333)	山 ≡ 9-33 9-34A
(1)東遊びの数々に		313	山 レーベルに野口政吉あり
(1)これぞ誠に難行の (2)桜を見れば春ごとに		210-A 210-B	山

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
37	鉢 木 〔連吟〕	(歌) 金剛謹之助<輔> I 金剛藏 宝生新	オリ I a 黒	19-69A B
37	鉢 木 〔独吟〕	(歌) 桜間金太郎 <弓川>	ニト IV a 赤	19-70A B
37	鉢 木 〔独吟〕	(歌) 宝生九郎<知栄>	トキ I a 赤	19-71A
37	鉢 木 〔独吟〕	(歌) 宝生新	ビク V b 黒	19-13A
37	鉢 木 〔独吟〕	(歌) 宝生新	ビク V b 黒	19-14A
37	鉢 木 〔独吟〕	(歌) 宝生新	ビク V b 黒	19-15A
38	花 筐 〔囃子〕	(歌) I 金剛藏 原玉城 (囃) 杉市太郎 (小) 竹村竜之助 (大) 谷口喜三郎	オリ I a 黒	19-72A
38	花 筐 〔独吟〕	(歌) 松本長	ビク V b 黒	19-73A B
38	花 筐 〔独吟〕	(歌) 松本長	ビク V b 黒	19-74A B
39	二 人 静 〔小謡〕	(歌) 金剛謹之助<輔>	オリ I a 黒	19-75B
40	船 弁 慶 〔囃子〕	(歌) 井上 (囃) 杉市太郎 (小) 竹村竜之助 (大) 谷口喜三郎 (太) 前川光隆	オリ VI a 黒	19-76A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1) ? (2) ?		A173 A174	鈴 ワレ
(1)仙人に仕えし雪山の新 (2)桜を見れば春ごとに		3468-A 3468-B	山
(1)まず冬木より咲きそむる		145	山 ≡ 9-36A
(1)ああ降ったる雪かな		50249-A	山 ヒビ ≡19-14 19-15
(1)ああ降ったる雪かな		50249-A	山 ≡19-13 19-15
(1)ああ降ったる雪かな		50249-A	佐 ヒビ ≡19-13 19-14
(1)ありがたやかくばかり情けの末を		A153	鈴
(1)恐ろしや恐ろしや世は末世に (2)南無や天照皇大神宮		50250-A 50250-B	山 ≡19-74
(1)恐ろしや恐ろしや世は末世に (2)南無や天照皇大神宮		50250-A 50250-B	佐 ≡19-73
(1)木の芽春雨降るとても		A155	鈴
(1)主上を始め奉り一門の月卿 (2)その時義経少しも騒がず		2501-A 2501-B	鈴



	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
40	船 弁 慶 〔囃子〕	(歌) 梅若六郎<景昭> (囃) (笛)杉山立枝 (小)大倉宣利 (大)斎田喜一郎 (太)南條秀治	コロ X a 紫	19-77A B
40	船 弁 慶 〔囃子〕	(歌) I 観世喜之 (囃) (笛)一噌又六郎 (小)上原竹之輔 (大)高安鬼三 (太)金春林太郎	トキ II a 赤	19-78A B
40	船 弁 慶 〔囃子〕	(歌) 金剛謹之助<輔> I 金剛巖 原玉城 (囃) (笛)杉市太郎 (小)竹村竜之助 (大)谷口喜三郎 (太)前川光隆	オリ I a 黒	19-79A B
40	船 弁 慶 〔囃子〕	(歌) 野口政吉 松本長 (囃) (笛)一噌又六郎 (小)幸悟朗 (大)川崎利吉 (太)観世元業	ビク V b 黒	19-80A B
40	船 弁 慶 〔囃子〕	(歌) 宝生九郎<知栄> 野口政吉	コロ X I a 黒	19-67B
41	松 風 〔独吟〕	(歌) 栗谷益二郎	ニト IV a 黒	19-81A B
41	松 風 〔囃子〕	(歌) I 梅若万三郎 (囃) (笛)杉山立枝 (小)大倉宣利 (大)斎田喜一郎 (太)南條秀治	コロ IX b 青	19-82A B
41	松 風 〔囃子〕	(歌) I 梅若万三郎 観世鉄<鉄>之丞	ベルベット 緑	19-83A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)悪逆無道のその積もり (2)知盛が沈みしそのありさまに		35103-A(33746) 35103-B(33747)	山
(1)一門の月卿雲霞のごとく (2)その時義経少しも騒がず		1600 1601	山
(1)神明仏陀の冥感にそむき (2)その時義経少しも騒がず		A151 B152	鈴
(1)一門の月卿雲霞のごとく (2)その時義経少しも騒がず		50504-A 50504-B	山
(1)一門の月卿雲霞のごとく		24031-B(1334)	山 ≡ 9-34B
(1)あらうれしや松かげに (2)それは因幡の遠山松		5346-A 5346-B	山
(1)ついにも間かば村雨の (2)松に吹きくる風も狂じて		35065-A(31024) 35065-B(31025)	山
(1)運ぶは遠きみちのくの (2)さしくる汐を汲みわけて		268 269	山

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
		<華雪>		
41	松 風 〔囃子〕	(歌) 宝生九郎<知栄> 野口政吉 (囃) (笛)藤田多賀造 <蔵> (小)三須錦吾 <錦掌> (大)石田清吉	ニポ I a 赤	19-39B
41	松 風 〔囃子〕	(歌) 宝生九郎<知栄> 野口政吉 (囃) (笛)藤田多賀造 <蔵> (小)三須錦吾 <錦掌> (大)石田清吉	ロオヤルⅢ a 赤	19-84
42	松 虫 〔囃子〕	(歌) 金剛謹之助<輔> 原玉城 (囃) (笛)杉市太郎 (小)竹村竜之助 (大)谷口喜三郎	オリ Ⅲ a 灰	19-66B
42	松 虫 〔囃子〕	(歌) 宝生九郎<知栄>	ビク I b 黒	19-85
42	松 虫 〔囃子〕	(歌) 宝生九郎<知栄>	ビク Ⅲ a 黒	19-36B
42	松 虫 〔囃子〕	(歌) 宝生九郎<知栄>	ナシヨナル I a 灰	19-23B
42	松 虫 〔独吟〕	(歌) 宝生新	ビク V b 黒	19-86A B
42	松 虫 〔独吟〕	(歌) 松本長	ニポ I a 赤	19-87A B
43	三井寺 鐘之段〔独吟〕	(歌) I 梅若万三郎	ポリ I a 赤	19-88A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)松の群立ち霞む日に		1331	鈴 ≡ 9-16B =19-84
(1)松の群立ち霞む日に		1331	山 ソリ = 9-16B 19-39B
(1)おもしろや千草にすだく		A146	鈴
(1)おもしろや千草にすだく		11321	山 = 9-49
(1)おもしろや千草にすだく		11320-B	山
(1)おもしろや千草にすだく		304	山
(1)それは賢きいにしえの (2)おもしろや千草にすだく		50600-A 50600-B	佐
(1)それは賢きいにしえの (2)盃の雪をめぐらす花の袖		3030 3031	山
(1)今宵の月に鐘つくこと (2)後夜の鐘をつくときは		5108-A 5108-B	山

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
43	三井寺 鐘之段〔独吟〕	(歌) I 観世喜之	ニポ I a 赤	19-31B
43	三井寺 〔連吟〕	(歌) 金剛謹之助<輔> I 金剛巖	オリ I a 黒	19-51B
43	三井寺 鐘之段 〔一調〕	(歌) 桜間金太郎 <弓川> (囃) (小)三須清志	ニポ I a 赤	19-89A
43	三井寺 鐘之段 〔一調〕	(歌) 桜間金太郎 <弓川> (囃) (小)三須清志	ニポ I a 赤	19-90A
43	三井寺 鐘之段〔独吟〕	(歌) 宝生九郎<知栄>	トキ I a 赤	19-71B
43	三井寺 鐘之段〔独吟〕	(歌) 宝生新	ビク V b 黒	20- 1A B
43	三井寺 鐘之段〔独吟〕	(歌) 宝生新	ビク V b 黒	20- 2A B
43	三井寺 鐘之段〔独吟〕	(歌) 宝生新	ビク V b 黒	20- 3A B
44	紅葉狩 〔囃子〕	(歌) 生一左兵衛	ニポ I c 赤	20- 4A B
45	八 島 〔一調〕	(歌) 井上嘉一郎 (囃) (小)曾和修吉	オリ VI a 黒	19-16A
45	八 島 〔独吟〕	(歌) I 観世喜之	トキ II a 赤	19-33B
45	八 島 〔一調〕	(歌) 喜多六平太 <能心>	コロ I a 黒	20- 5
45	八 島	(歌) 喜太<多>六平太	ベカグランド	20- 6

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)許したまえや人々よ		3487	山
(1)水のおもてに照る月なみを		A156	鈴
(1)かほどの聖人なりしだに		934	山 ≡19-90A
(1) ?		934	鈴 フレ ≡19-89A 聴取不能
(1)かほどの聖人なりしだに		148	山 ≡ 9-36B
(1)今宵の月に鐘つくこと (2)後夜の鐘をつくときは		50251-A 50251-B	山 ≡20- 2 20- 3
(1)今宵の月に鐘つくこと (2)後夜の鐘をつくときは		50251-A 50251-B	山 ヒビ ≡20- 1 20- 3
(1)今宵の月に鐘つくこと (2)後夜の鐘をつくときは		50251-A 50251-B	佐 ≡20- 1 20- 2
(1)さなきだに人ごころ (2)かくて時刻も移り行く		15563-A 15563-B	山
(1)今日の修羅のかたきはたそ		2690-A	山
(1)今日の修羅のかたきはたそ		1609	山
(1)今日の修羅のかたきはたそ		2237	山
(1)今日の修羅のかたきはたそ		2496	山

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
	〔一調〕	<能心> (助吟)金子亀五郎 (囃) (小)三須	I a 白	
45	八 島 〔囃子〕	(歌) 金剛謹之助<輔> 原玉城 (囃) (笛)杉市太郎 (小)竹村竜之介 (大)谷口喜三郎	オリ I a 黒	19-75A
45	八 島 〔一調〕	(歌) 桜間金太郎 <弓川> (囃) (小)三須清志	ニポ I a 赤	19-89B
45	八 島 〔一調〕	(歌) 桜間金太郎 <弓川> (囃) (小)三須清志	ニポ I a 赤	19-90B
45	八 島 〔独吟〕	(歌) 宝生新	ビク V b 黒	19-34A
46	山 姥 〔囃子〕	(歌) I 梅若万三郎 (囃) (笛)杉山立枝 (小)大倉宣利 (大)斎田喜一郎 (太)南條秀治	コロ X a 青	20- 7A B
47	熊 野 〔独吟〕	(歌) I 梅若万三郎	コロ IX a 青	20- 8A B
47	熊 野 〔連吟〕	(歌) I 梅若万三郎 観世鉄<鍊>之丞 <華雪>	メノホン 緑・橙	20- 9A B
47	熊 野 〔囃子〕	(歌) 片山九郎三郎 <観世元義> 橋岡久太郎	ニポ I a 赤	19-44A
48	頼 政 〔小謡〕	(歌) I 金剛巖	オリ I a 黒	19-48A
49	弱 法 師	(歌) I 梅若万三郎	コロ X a	20-10A

詞	章	音 盤 番 号	備 考
			八嶋の切り
(1)今日の修羅のかたきはたそ		A148	鈴
(1)今日の修羅のかたきはたそ		941	山 ≡19-90B
(1) ?		941	鈴 ワレ ≡19-89B 聴取不能
(1)今日の修羅のかたきはたそ		50441-A	山 屋島
(1)都に帰りて世語りに (2)いとま申して帰る山の		35084-A(31022) 35084-B(31023)	山
(1)四条五条の橋の上 (2)げにや守りの末すぐに		35056-A(30316) 35056-B(30317)	山
(1)四条五条の橋の上 (2)げにや守りの末すぐに		398 399	山
(1)げに恐ろしやこの道は		1448	山
(1)げにや名にし負う		A158	鈴 カケ
(1)住吉の松の隙より		35055-A(31028)	山



	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
	〔独吟〕		青	20-10B
49	弱法師 〔独吟〕	(歌) 松本長	ビク V b 黒	20-11A B
50	羅生門 〔独吟〕	(歌) 宝生新	キング I a 紫	20-12A B
50	羅生門 〔小謡〕	(歌) 宝生新	オリ I a 黒	19-30A

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
51	鞍馬天狗	(歌) 鈴木源三郎	ペアロット	20-13A
52	隅田川	(歌) 鈴木源三郎	ペアロット	20-13A
53	高 砂	(歌) 鈴木源三郎	ペアロット	20-13B
54	花 筐	(歌) 鈴木源三郎	ペアロット	20-14A
55	二人静	(歌) 鈴木源三郎	ペアロット	20-14B

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
56	羯 鼓	(囃) (笛)一噌又六郎 (小)幸悟朗 (大)川崎利吉	コロ X a 紫	20-15B
57	獅 子	(囃) (笛)一噌又六郎 (小)幸悟朗 (大)川崎利吉 (太)XXI 金春 惣右衛門	コロ X a 紫	20-15A

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(2)さて難波の浦の致景の数々		35055-B(31029)	
(1) ? (2)満目青山は心にあり		51805-A(2831) 51805-B(2832)	佐 フレ
(1)いかに面々さしたる興も (2)伴い語ろうもろびとに		20157(1523) 20157(1524)	山
(1)しなじな言葉の花も咲き		A171	鈴

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)花咲かば告げんと言ひし		ナシ	鈴 私家盤
(1)われもまたいざ言問わん都鳥		ナシ	鈴 私家盤
(1)四海波静かにて		ナシ	鈴 私家盤
(1)供奉の人々御車やりつづけ		ナシ	鈴 私家盤
(1)名をば沈めぬもののふの		ナシ	鈴 私家盤

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)		35269-B(35946)	山
(1)		35269-A(35945)	山

## 12 狂 言

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	柿 山 伏	(山伏)山脇和泉<元照> (柿主)藤江又喜	トキ I a 茶	20-16A B

## 13 歌 舞 伎

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	青砥稿花紅彩画 稲瀬川の場	(菊之助)Ⅵ尾上菊五郎 (駄右衛門)Ⅵ坂東彦三郎・ (南郷)市川男女蔵・ (忠信)松本豊・(赤星) 坂東竹三郎 (陰)富士田新蔵 I 柏伊三郎社中	ビク V a 赤	20-17A B 18A B
1	青砥稿花紅彩画 A. 浜松屋の場 B. 稲瀬川の場	(菊之助)Ⅳ沢村源之助	ヒコ Ⅲ a 青	20-19A B
2	安宅勸進帳	(弁慶)Ⅶ市川中車・(富 樫)ⅩⅤ市村羽左衛門・ (義経)Ⅶ坂東三津五郎 (陰)杵屋栄蔵社中	ポリ I a 赤	20-20A B 21A B
3	伊勢音頭恋寝刃 油屋の場	(貢)ⅩⅤ市村羽左衛門 (お紺)Ⅵ尾上梅幸 Ⅳ尾上松助・Ⅳ片岡市 蔵・Ⅱ尾上幸蔵・Ⅱ坂東 村右衛門	ニポ I a 紫	20-22A B
4	一谷嫩軍記 直実陣屋の場	(直実)Ⅱ市川左団次 (歌)竹本莒蒲太夫 (三)竹本八重蔵	コロ Ⅲ a 青	20-23 24
4	一谷嫩軍記 直実陣屋の場	(直実)Ⅰ中村鴈次<治> 郎	コロ Ⅲ b 黒	20-25A
5	近江源氏先陣館 盛綱陣屋の場	(盛綱)Ⅰ実川延二郎	ニポ I a 赤	20-63B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)これは出羽の羽黒山よりいでたる (2)(笑)さてさて上手にまねを		234 235	山 = 9-63

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)(囁)白浪やここに寄するや (2)雪の下から山越しに (3)問われて名乗るもおこがましいが (4)またその次に連なるは		13193-A(1853) 13193-B(1854) 13194-A(1855) 13194-B(1856)	山 白浪五人男
(1)A. なるほどお前はんのおっしゃる (2)B. (陰)雪の下から山越しに		1300-A 1300-B	山 弁天娘<女 男>白浪
(1)弁慶つと寄って判官の (2)名にかかったるひとすじは (3)やあおこがましき山伏ども (4)無益のこと日の暮れまで		5031-A 5031-B 5032-A 5032-B	山
(*)..... (9)それほど手詰めの金ならば (10)さささその腹立つはもっとも		8933(4608) 8934(4609)	山 = 9-94
(1)その日のいくさのあらましと (2)扇を持って打ち招けば		47832-A 47832-B	山 カケ ヒビ 熊谷陣屋
(1)物語らんと座を構え		47855	山 熊谷陣屋
(1)さささささその殺すなとのご詫		186	山 近江源氏盛 綱館

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
6	大森彦七 谷川の場	(大森)Ⅶ松本幸四郎 (千早姫)Ⅶ沢村宗十郎 (歌)常磐津政太夫 (三)常磐津正寿郎・常 磐津糸治 (陰)六郷吉兵衛社中	コロ X a 青	20-26A B
6	大森彦七 谷川の場	(大森)Ⅶ松本幸四郎 (千早姫)Ⅵ尾上梅幸 (歌)竹本重寿太夫 (三)鶴沢小次郎	トキ I a 黒	20-27A B
7	小栗栖の長兵衛	(長兵衛)Ⅱ市川猿之助 (法善)Ⅱ市川荒次郎 (与茂作)Ⅲ市川段四郎 (おいね)Ⅱ坂東勝太郎 (吉晴)Ⅱ河原崎長十郎	リガ II a 黒	20-28A B 29A B
8	加賀見山旧錦絵 奥庭の場	(岩藤)<初>Ⅵ尾上梅幸 (初)<岩藤>Ⅹ市村羽 左衛門 (陰)Ⅹ田中伝左衛門社 中	ポリ I a 赤	20-30A B 31A B
8	加賀見山旧錦絵 奥庭の場	(お初)Ⅵ尾上梅幸 (岩藤)Ⅶ松本幸四郎	コロ IX b 青	20-32A B
9	仮名手本忠臣蔵 与市兵衛内の場	(勘平)ⅩⅤ市村羽左衛 門・(千崎)Ⅶ松本幸四 郎・(不破)Ⅳ尾上松助 (おかや)Ⅱ尾上幸蔵	ニボ I c 赤	20-33A B 34A B
9	仮名手本忠臣蔵 与市兵衛内の場	河原崎権十郎一座	トキ II a 赤	20-35A B
9	仮名手本忠臣蔵 与市兵衛内の場	(勘平)Ⅰ中村雁次<鴈 治>郎 (歌)<竹本>井菱太夫	ウグイス I a 橙	20-36A
9	仮名手本忠臣蔵 一力の場	(由良之助)Ⅰ中村雁次 <鴈治>郎・(おかる)Ⅳ	オリ (1)(2)Ⅵ a 黒	20-37A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)弥生の末の若葉だち (2)おお名乗らずとても御身の素姓		35256-A(34835) 35256-B(34836)	山
(1)やあ何やつなれば盛長を (2)ころは建武二年五月		54 55	山 = 9-136
(1)あれ何をしなさるあれあれ (2)はいお待遠様でめえところの (3)親が勘当した以上 (4)これこれ長兵衛どのお前は		65386-A(72126) 65386-B(72127) 65387-A(72128) 65387-B(72129)	山 岡本綺堂作 (1)(2)ヒビ
(1)はて心得ぬいままで千草に (2)はて初としたことがなんの (3)初こりゃこれ草履じゃないか (4)もし旦那さませめてはこれで		5081-A 5081-B 5082-A 5082-B	山 鏡山旧錦絵 レーベルの 表演者名誤 記
(1)はて心得ぬいままで千草に (2)初としたことがなんの		35447(136815) 35447(136816)	山 鏡山旧錦絵
(1)かようなものに言葉交わすも (2)いかなればこそ勘平は (3)そんならおやじどのを殺したのは (4)突っ込む刀引き回せば		15400-A 15400-B 15401-A 15401-B	山
(*)…………… (3)かような者におかまいなく (4)これ見られよまさしく刀で		2776A 2776B	山
(1)〇〇しばらくしばらくしばらく		951	山 忠臣蔵勘平 腹切り
(1)あたり見回し由良之助 (2)おお由良さんか」おおたれじゃ		A2234 A2235	山 (1)(2) = 9-180

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
		中村芝雀 (歌)<竹本>小松太夫	(3)(4)IV b 多色	20-38A B
9	仮名手本忠臣蔵 一力の場	(由良之助)Ⅵ坂東彦三 郎・(平右衛門)Ⅶ坂東 三津五郎・(おかる)Ⅲ 市村亀蔵 (歌)竹本音女太夫 (三)鶴沢八重造 (陰)Ⅰ 柏伊三郎社中	ポリ I a 赤	20-39A B 40A B 41A B
9	仮名手本忠臣蔵 一力の場	(平右衛門)Ⅶ坂東三津 五郎・(おかる)Ⅲ坂東 秀調 (陰)竹本囃子連中	テイ IV b 緑	20-42A B
10	神明恵和合取組 芝居前の場	(辰五郎)Ⅵ尾上菊五郎 尾上菊五郎一座	ビク V b 赤	20-43A B 44A B
10	神明恵和合取組 辰五郎内の場	(辰五郎)ⅩⅤ 市村羽左 衛門・(亀右衛門)Ⅱ市 川荒次郎・(お仲)Ⅲ坂 東秀調 (歌)竹本連中	コロ IX b 青	20-45A B
11	勸 進 帳	(弁慶)Ⅶ松本幸四郎 (富樫)Ⅵ尾上梅幸 (陰)<Ⅳ吉村孝次郎>	トキ I a 黒	20-46A B 47A B 48A B
11	勸 進 帳	(弁慶)Ⅶ松本幸四郎 (富樫)ⅩⅤ 市村羽左衛 門	コロ X a 青	20-49A B
11	勸 進 帳	(弁慶)Ⅶ松本幸四郎 (富樫)ⅩⅤ 市村羽左衛	ニッタク I a 青	20-50A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(3)道理で船玉様が見えるわ (4)侍冥利で三日でも囲うて		2236 2237	(3)(4) ≡ 9-181 茶屋場
(1)花に遊ばば祇園あたりの (2)あにさんあるぞえあるぞえ (3)ああ妹ああこりゃこりゃあ兄が (4)ようよう目をああ神さん (5)頼りの無いは身の代を (4)獅子心中の虫とは		5078-A(NC-13) 5078-B(NC-13) 5079-A(NC-13) 5079-B(NC-13) 5080-A(NC-13) 5080-B(NC-13)	山 茶屋場
(1)手を合わすれば平右衛門 (2)小心者の悲しさは		15040-A 15040-B	山
(1)又ちゃんとうとう歩いたね (2)これさお前がたも腹も立とうが (3)芝はめ組の持ち場じゃと (4)どうだ水引座元が難儀に		13098-A(1874) 13098-B(1875) 13099-A(1876) 13099-B(1877)	山 め組の喧嘩
(1)年よりませし又八が (2)あいそがつきて出て行くのに		35451(138518) 35451(138519)	山 め組の喧嘩
(1)それ山伏といっぱ (2)大恩教主の秋の月は (3)いかにそうろう勧進帳の聴聞の (4)仏門にありながら帯せし太刀は (5)まだこの上にも修験の道 (6)こは嬉しやと山伏も		56 57 58 59 60 61	山 (1)~(4) = 9-215 9-216 (5)(6) ↔ 9-215 9-216
(1)いかに申しそうろう勧進帳聴聞の (2)してまた修験に伝わりしは		35074-A(32701) 35074-B(32702)	山 =20-50
(1)いかに申しそうろう勧進帳聴聞の (2)してまた修験に伝わりしは		35074-A(32701) 35074-B(32702)	山 =20-49



	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
		門		
12	勸善懲惡観機関 浅草千束村田甫 の場	(三次)Ⅱ市川猿之助 (藤助)Ⅱ中村翫右衛門 (そよ)Ⅲ沢村源十郎	リガ I a 黒	20-51A B
13	俠客春雨傘 吉原仲の町の間	(暁雨)Ⅶ市川中車 (鉄心斎)Ⅳ片岡市蔵 (葛城)Ⅱ市川松蔭	ニボ I c 赤	20-52A B
14	桐 一 葉 黒書院の間	(重成)Ⅷ市川高麗蔵	コロ V b 黒	20-53
14	桐 一 葉 淀君部屋の間	(淀君)Ⅴ中村歌右衛門 (正栄)Ⅵ大谷友右衛門 (大蔵)Ⅲ市村亀蔵 (饗庭)Ⅲ中村時蔵 (修理)Ⅲ中村児太郎 (陰)杵屋栄蔵社中	ポリ I a 赤	20-54A B 55A B
14	桐 一 葉 長柄堤の間	(主膳)Ⅳ市川染五郎 (市の正)Ⅶ松本幸四郎	ビク Ⅶ a 赤	20-56A B
15	国定忠治の遺児	(刑部)Ⅱ市川猿之助 (又右衛門)Ⅱ市川左升 (おすが)Ⅶ松本錦吾 (お梅)Ⅱ中村芝鶴	リガ II a 黒	20-57A B 58A B
16	天衣紛上野初花 松江館玄関の間	(宗俊)Ⅶ松本幸四郎 (大膳)Ⅶ坂東三津五郎 (高木)松本錦四郎	コロ X a 青	20-59A B 60A B
16	天衣紛上野初花 入谷村の間	(直次郎)ⅩⅤ市村羽左 衛門・(丈賀)Ⅳ尾上松 助・(丑松)Ⅳ片岡市蔵 (仁八)Ⅱ坂東村右衛門	ニボ I b 紫	20-61A B 62A B
17	傾城阿波の鳴門 どんどう大師の間	(お弓)Ⅳ中村芝雀 (お鶴)中村成弥	ニボ I a 赤	20-63A

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)もし旦那さま娘のおりますところは (2)ええすりゃあにさんが		66929(173378) 66929(273378)	山
(1)時に治兵衛きさまに会ったは (2)ようおれの額を打ったなあ		15389-A 15389-B	山
(1)いいや恐るるは関東の		47847	山 木村長門守 = 9-226A
(1)うつつやなおどろおどろと鳴る鐘の (2)咲き乱れたる花百合の (3)恐れながらご城内に (4)はっ大切な火急の言上		5106-A 5106-B 5107-A 5107-B	山 坪内逍遙作
(1)晨鶏再び鳴いて (2)討ってきたらざれば自裁も		5893(J-2233) 5893(J-2234)	山 坪内逍遙作
(1)お梅おまはここで何を (2)ちょいと待ってくれ (3)少しはお元気がつきましたか (4)考えてみればあなたに初めて会って		65701-A(72255) 65701-B(72256) 65702-A(72275) 65702-B(72258)	山
(1)ご使僧のお立ち」おおこれは (2)じゃ大膳はそれを知っていたのか (3)引かれ者の小唄とやら (4)またしてもまたしても		35360-A(37322) 35360-B(37323) 35361-A(37324) 35361-B(37325)	山 河内山 河竹黙阿弥 作
(1)いまそばを食いにへえってきたのは (2)おい丈賀冗談はさておいて (3)こんなにきびしくなったのも (4)ううとまた降って来やがった		8910(4561) 8910(4562) 8911(4563) 8911(4564)	山 雪夕夜入谷 畦道 ≡ 9-238 9-239
(1)あとうち眺め女房が		185	山 阿波の鳴門

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
17	傾城阿波の鳴門 どんどろ大師 の場	(お弓)Ⅲ坂東秀調 (お鶴)片岡千代麿 (歌)竹本歌美太夫 (三)野沢吉十郎	ヒコ Ⅱ a 赤	20-64A B
18	恋女房染分手綱 由留木館の場	(重の井)中村歌扇 (三吉)中村扇丸 (歌)竹本音丸太夫 (三)鶴沢八重造	タイ Ⅱ a 黒	20-65A B 66A B 67A B
18	恋女房染分手綱	中山延見子一座 (陰)竹本囃子連中	ビク VI a 青	20-68A B
19	恋飛脚大和往来 A. 井筒屋奥座敷 B. 井筒屋表座敷	(忠兵衛)Ⅱ実川延若 (梅川)中村魁車ほか	コロ X a 黒	20-69A B 70A B
20	碁太平記白石噺 大福屋の場	(宮城野)Ⅵ尾上梅幸 (しのぶ)Ⅶ松本幸四郎 (惣六)Ⅶ坂東三津五郎 (歌)竹本連中	コロ IX b 青	20-71A B
20	碁太平記白石噺 大福屋の場	(宮城野)Ⅶ沢村宗十郎 (しのぶ)Ⅰ沢村宗之助 (歌)竹本重寿太夫・芳 村伊十郎社中・(陰)X 田中伝左衛門社中	ヒコ Ⅱ a 赤	20-72A B 73A B
21	桜美多礼	(弥七)Ⅰ実川延二郎 (お浦)Ⅳ中村芝雀	ニポ I a 赤	20-74A
22	鞘 当 仲之町の場	(山三)XV 市村羽左衛 門・(伴左)Ⅶ松本幸四 郎	コロ X a 青	20-75A B
23	三題噺魚屋茶碗 大川端西海岸 の場	(次郎吉)Ⅳ尾上松助	トキ I a 赤	21-31B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(*)..... (3)命にもかえてたった一人の (4)あいかたじけのうござります		5191 5192	山
(1)逢うてうれしき」お次に控えし馬方 (2)この双六とやらはどうするのじゃえ (3)これ三吉とやらほんにそちは (4)さても大きゅうなりゃったの (5)お乳の人よお局よと (6)山川でけがしやるな		4140-A 4140-B 4141-A 4141-B 4142-A 4142-B	山 重の井子別 れ
(1)えこの座敷は妙にすべって (2)これかかさんこのお姫さまと		Z-113(E-2148) Z-113(E-2149)	山 ヒビ
(1)A.常盤の松とちぎりしも (2)B.八右衛門したり顔」おえんさん (3)いますぐにえいま出して見せて (4)封印を切ったれば忠兵衛の		25879-A(40458) 25879-B(40459) 25880-A(40460) 25880-B(40461)	山
(1)なげきのうちに宮城野は (2)あじなところへ曾我物語		35462(137947) 35462(237948)	山 白石噺
(1)入相の鐘さえ早く (2)おおかしこい子じゃのう (3)あれなんといやる (4)坂東巡礼するというて		5047 5048 5049 5050	山 カビ (3)(4)ヒビ (4)カケ 白石噺
(1)村でな村で一番評判娘の		183	山
(1)遠からんものは音にも聞け (2)刀のこじりを捕ゆる御方		35179-A(32699) 35179-B(32700)	山
(1)だからよそのまちげえをさせめえと		334	山 ととやの茶 碗

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
24	三人吉三廓初買 両国橋北河岸 の場	(お嬢)Ⅳ沢村源之助 (和尚)Ⅱ市川小太夫 (お坊)Ⅲ沢村源十郎	ビク V d 黒	20-76A B
25	楼門五三桐 南禅寺の場	(五右衛門)Ⅱ実川延若 (久吉)Ⅳ中村福助 <高砂屋>	タイ V a 赤	20-77A B
25	楼門五三桐 南禅寺の場	(五右衛門)Ⅶ松本幸四 郎・(久吉)Ⅵ尾上梅幸	コロ XⅢ a 青	20-78A B
26	鍛 引	(景清)Ⅱ市川猿之助 (三保谷)Ⅵ大谷友右衛 門 (歌)芳村伊久四郎 (三)杵屋栄二	リガ Ⅱ a 黒	20-79A B 80A B
27	実録先代萩 亀千代館の場	(浅岡)Ⅱ実川延若 (小十郎)Ⅳ中村福助 <高砂屋> 中村政太郎・中村 成一 (歌)竹本岸太夫 (三)豊沢団信 (陰)中村新三郎社中	タイ Ⅱ b 黄	20-81A B 82A B
28	新血屋舗月雨暈 A. 磯部内玄関の場 B. 奥庭の場	尾上菊五郎一座	ビク V a 赤	20-83A B
29	心中天網島	(おさん)Ⅴ中村福助 <成駒屋>	メノホン I a 赤	20-84A
30	菅原伝授手習鑑 都大路の場	(桜丸)Ⅴ中村福助 <成駒屋>	メノホン I a 緑	20-84B
30	菅原伝授手習鑑 都大路の場	(松王)Ⅵ坂東彦三郎 (梅王)Ⅶ坂東三津五郎 (桜丸)Ⅲ市村亀蔵 (杉王)Ⅲ坂東亀三郎 (時平公)市川団右衛門 (鉄棒引)坂東新蔵 (歌)竹本音女太夫	ポリ I b 赤	20-85A B 86A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)ああもし小梅の方へは (2)大小差していなさるから		53338-A(6383) 53338-B(6384)	山 三人吉三
(1)それ花の都の名にし負う (2)はて心得ぬわれを恐れぬ		5097(10550) 5097(10551)	山 レーベ ルに嵐橘三 郎あり
(1)それ緑林白浪の (2)はて心得ぬわれを恐れず		B133(136817) B133(236818)	山 = 9-283
(1)それ計策を帷幕の内にめぐらすは (2)ぼろんじ殿にはいまの羽音に (3)さればじゃ無理の証拠を (4)やれやれせっかく楽しみに		65383-A(33309) 65383-B(33310) 65384-A(33311) 65384-B(33312)	山 (4)キズ
(1)あたり見まわし小十郎浅岡が前に (2)さわだつ胸をおし静め (3)君を慕うかんばせを (4)始終聞き入る小十郎		5116-A 5116-B 5117-A 5117-B	山
(*)..... (3)A. 一つ血筋の妹が (4)B. こりゃ宗五郎酔いはさめしか		13094-A(1880) 13094-B(1881)	山 新皿屋敷
(1)おさんは見兼ね」ととさん		1036	山 紙治こたつ
(1)梅王丸かそなたに会えば		1037	山 菅原車曳
(1)鉄棒ひいて先払い (2)杉王丸しゃしゃりでて (3)いらざる主の肩持ち顔 (4)さすがの梅王桜丸		5004-A 5004-B 5005-A 5005-B	山 車曳 ≡20-87 20-88

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
		(三)鶴沢八重造 (陰)杵屋弥吉社中		
30	菅原伝授手習鑑 都大路の場	(松王)Ⅵ坂東彦三郎 (梅王)Ⅶ坂東三津五郎 (桜丸)Ⅲ市村亀蔵 (杉王)Ⅲ坂東亀三郎 (時平公)市川団右衛門 (鉄棒引)坂東薪蔵 (歌)竹本音女太夫 (三)鶴沢八重造 (陰)杵屋弥吉社中	ポリ I b 赤	20-87A B 88A B
31	助六由縁江戸桜 三浦屋格子先 の場	(助六)XV 市村羽左衛 門・(門兵衛)Ⅳ片岡市 蔵・(千平)Ⅲ市村亀蔵 (河東節)山彦小文次・ 十寸見東和 (三)山彦八重子・ (上)山彦姫子	ニポ I c 赤	20-89A B 90A B
31	助六由縁江戸桜 三浦屋格子先 の場	(揚巻)Ⅵ尾上梅幸 (意休)Ⅵ坂東彦三郎 (白玉)Ⅶ市村家橘 (子分)Ⅱ市川荒次郎 (陰)X 田中伝左衛門社 中	ポリ I b 赤	21- 1A B 2A B
32	鈴 ケ 森	(長兵衛)XV 市村羽左 衛門・(権八)Ⅶ松本幸 四郎	コロ X a 青	21- 3A B
32	鈴 ケ 森	中村吉右衛門一座	ビク V b 赤	21- 4A B 5A B
32	鈴 ケ 森	中村吉右衛門一座	ビク V b 赤	21- 6A B 7A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)鉄棒ひいて先払い (2)杉王丸しゃしゃりでて (3)いらざる主の肩持ち顔 (4)さすがの梅王桜丸		5004-A 5004-B 5005-A 5005-B	山 車曳 ≡20-85 20-86
(1)せくなせきやるな浮世は車 (2)やあ斬った斬った斬った斬った (3)あ痛た痛た痛た痛た痛た (4)ここなどぶ板野郎の		16097-A 16097-B 16098-A 16098-B	山 助六
(1)まことや一雙の玉手 (2)もし揚巻さん意休さんが (3)そりゃ意休さんでもない (4)失しょう」どこへ」助六のところへ		5015-A 5015-B 5016-A 5016-B	山
(1)(陰)お若えの待たせやし (2)はて大丈夫斬られた奴らは		35188-A(33152) 35188-B(33153)	山
(1)お若えの待たせやし (2)ご親切なるそのおたずね (3)さすがは江戸気のそのおことば (4)ご親切なるそのおことば		13072-A(1219) 13072-B(1220) 13073-A(1221) 13073-B(1222)	山 (1)(2)ヒビ ≡21- 6 21- 7
(1)お若えの待たっせやし (2)ご親切なるそのおたずね (3)さすがは江戸気のそのおことば (4)ご親切なるそのおことば		13072-A(1219) 13072-B(1220) 13073-A(1221) 13073-B(1222)	山 ≡21- 4 21- 5



	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
32	鈴ヶ森	(長兵衛)Ⅶ松本幸四郎 (権八)ⅩⅤ市村羽左衛門	ビク Ⅶ a 赤	21- 8A B 9A B 10A B
33	善悪両面児手柏 A. 美濃家内の場 B. 砂村十万坪の場	(お百)Ⅳ沢村源之助 (お熊)中村吉之丞 (徳兵衛)Ⅳ市川九蔵	ポリ I a 黒	21-11A B
34	増補桃山譚 伏見城奥庭の場	(清正)Ⅰ中村吉右衛門 (幸蔵主)Ⅳ市川紅若 (政所)Ⅲ中村時蔵	ニポ I c 赤	21-12A B 13A B 14A B
35	忠臣いろは実記	(一角)ⅩⅤ市村羽左衛門・(おまき)Ⅵ尾上梅幸	ニポ Ⅲ c 赤	21-15A B
36	土 蜘蛛	(土蜘蛛)Ⅵ尾上梅幸・(頼光)ⅩⅤ市村羽左衛門・ (保昌)Ⅵ坂東彦三郎	ポリ II a 白	21-16A B 17A B 18A B
37	梅雨小袖昔八丈 閻魔堂橋の場	(新三)ⅩⅤ市村羽左衛門・(源七)Ⅶ松本幸四郎	コロ X a 青	21-19A B
38	東海道膝栗毛 小田原の宿の場	(弥次)Ⅱ市川猿之助 (北八)Ⅵ大谷友右衛門 (宿の女)Ⅶ松本錦吾 (宿の男)市川段猿	ニポ Ⅲ a 赤	21-20A B
39	藤十郎の恋 宗清奥座敷の場	(藤十郎)Ⅰ中村鴈治郎 (お梶)Ⅳ中村福助 <高砂屋>	ニポ I c 赤	21-21A B 22A

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)(陰)お若えの待たせやし (2)鐘がなるはや」え旦那 (3)(立ち回り音・声)お若えの待たせやし (4)ご親切なるそのおたずね (5)お身の上の一通り (6)ご親切なるそのおことば		5890(J2227) 5890(J2228) 5891(J2229) 5891(J2230) 5892(J2231) 5892(J2232)	山
(1)A. ええもう構うてくださるな (2)B. これお百さては逃げると		1175-A 1175-B	山 姫妃のお百
(1)御意を心得幸蔵主 (2)あとに清正吐息つき (3)雨に打たれ雪に凍え (4)われ三歳にして父に離れ (5)尼もようよう涙を流し (6)政所にうち向い		15840-A 15840-B 15841-A 15841-B 15842-A 15842-B	山 地震加藤
(1)あとには姉がかこち言 (2)今宵ももはや三更すぎ		50069-A(33140) 50069-B(33141)	山 清水一角 = 9-349
(1)月清き夜半とも見えず (2)身は雲水の定めなく (3)行をわが身にたくらべて (4)身を躍らして背くところを (5)おりから松を振りたてて (6)わが眷族の蜘蛛群がり		5109-A 5109-B 5110-A 5110-B 5111-A 5111-B	山 新古演劇十 種ノ内 河 竹黙阿弥作
(1)おい新三待て」そういう声は (2)そのしけえしは今日くるか		35374-A(37326) 35374-B(37327)	山 髪結新三
(1)ええお早いお着きさまで (2)いまあがってやるよ		17544-A(33317) 17544-B(33318)	山 原作 十返舎一九 木村錦花作
(1)(陰)ええいやいや大事な大事な (2)いやもうこんどの弥生狂言は (3)藤さまのお口の上手なことわいな		15199-A 15199-B 15200-A	山 与10-15 10-16

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
				B
40	研辰の討たれ	(辰次)Ⅱ市川猿之助 (九市郎)Ⅷ市川八百蔵 (才次郎)Ⅱ市川小太夫 (良観)Ⅲ沢村源十郎	コロ X a 黒	21-23A B 24A B
41	時今也桔梗旗揚 本能寺の場	(光秀)Ⅶ松本幸四郎 (春永)ⅩV 市村羽左衛 門	ニポ I c 赤	21-25A B
42	鳥辺山心中 四条河原の場	(半九郎)Ⅱ市川左団次 (お染)Ⅱ市川松蔭 (歌)竹本琴路太夫 (三)豊沢重次郎	コロ IX b 青	21-26A B
42	鳥辺山心中 四条河原の場	(半九郎)Ⅱ市川左団次 (お染)Ⅱ市川松蔭 (歌)竹本琴路太夫 (三)豊沢重次郎	コロ X a 青	21-27A B
42	鳥辺山心中 四条河原の場	(半九郎)Ⅱ市川左団次 (お染)Ⅱ市川松蔭	ニポ I c 赤	21-28A B
43	博多小女郎浪枕 文字ヶ関元船 の場	(九右衛門)Ⅶ松本幸四 郎・(宗七)Ⅶ沢村宗十 郎 (歌)芳村伊十郎社中	ニポ I c 赤	21-29A B
44	八幡祭小望月脈 仲町尾花屋の場	(新助)Ⅱ市川猿之助・ (みよ吉)Ⅱ中村芝鶴・ (七郎兵衛)Ⅱ中村翫右 衛門・(つゆ)Ⅲ沢村源 十郎	リガ II a 黒	21-30A B
45	ひらかな盛衰記 松右衛門内の場	(権四郎)Ⅳ尾上松助	トキ I a 赤	21-31A
46	双蝶々曲輪日記 与兵衛内の場	(十次兵衛)Ⅰ実川延二 郎・(お早)Ⅳ中村芝雀	ニポ I a 赤	21-74B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(4)わたくしも人間の定命に近い		15200-B	
(1)さっき大師堂を逃げ出した侍は (2)さ辰もうだめだこの上は (3)お待ち下さいましお待ち下さいまし (4)卑怯だあなた方は卑怯だ		26261-A(16845) 26261-B(16845) 26262-A(16846) 26262-B(16846)	山 木村錦花作
(1)御不興を被りしその日より (2)喜ばしいか」はあ」さもそうず		15633-A 15633-B	山 ≡10-19
(1)たよりにお染は走りつき (2)なんのなんのもったいない		35288-A(34043) 35288-B(34044)	杵 岡本綺堂作 =21-27
(1)たよりにお染は走りつき (2)なんのなんのもったいない		35288-A(34043) 35288-B(34044)	山 岡本綺堂作 =21-26
(1)おおそうじゃこれを知っている者 (2)店出しの宵からお前の		15321-A 15321-B	山 ≡10-21 10-22
(*)..... (3)さあこれからは京の客人 (4)(陰)幸いにこの船へ流れ寄ったは		15763-A 15763-B	山 毛剃
(1)ああもしおみよさんおまえ願酒じゃ (2)これみよ吉いやさおみよさん		66094-A(73209) 66094-B(73210)	山 縮屋新助
(1)やかましやいだだだまりやがれ		333	山 逆櫓
(1)こりゃ女房なんとする		184	山

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
46	双蝶々曲輪日記 与兵衛内の場	(与兵衛)Ⅰ中村雁次< 鷹治>郎 (歌)<竹本>井菱太夫	ウグイスⅠ a 橙	20-36B
47	三日月次郎吉	(次郎吉)Ⅱ実川延若・ (甲斐秀五郎)Ⅱ市川荒 太郎・(大学検校)Ⅲ浅 尾大吉・(若狭源次)Ⅲ 坂東寿三郎	ニトⅠ a 黒	21-32A B 33A B 34A B
48	処女鬚浮名横櫛 A.赤間屋の場 B. 狐ヶ崎畜生塚の場	(お富)Ⅳ沢村源之助 (源左)Ⅳ市川九蔵 (安蔵)中村吉之丞	ポリⅠ a 黒	21-35A B
49	伽羅先代萩 鶴喜代館奥殿 の場	(政岡)Ⅴ中村歌右衛門 (鶴喜代)大谷広太郎 (千松)市村太郎 (歌)豊竹蔵太夫 (三)竹沢伸造 (陰)杵屋栄蔵社中	ポリⅠ a 茶	21-36A B 37A B
49	伽羅先代萩 鶴喜代館奥殿 の場	中村歌扇一座	ポリⅠ a 黒	21-38A B 39A B
49	伽羅先代萩 鶴喜代館奥殿 の場	(政岡)Ⅴ中村芝翫 <Ⅴ歌右衛門> (歌)竹本歌賀太夫 (三)鶴沢万次郎	コロⅢ a 青 ・Ⅲ b 黒	21-40 41
50	戻 橋 A.戻橋の場 B.二条通りの場	(小百合)Ⅵ尾上梅幸 (綱)Ⅶ松本幸四郎 (歌)Ⅲ常磐津松尾太夫 (三)Ⅲ常磐津文字兵衛 (陰)Ⅹ田中伝左衛門社 中	トキⅠ a 黒	21-42A B 43A B
50	戻 橋 二条通りの場	(小百合)Ⅵ尾上梅幸 (綱)Ⅶ松本幸四郎 (歌)Ⅲ常磐津松尾太夫	ニポⅠ c 赤	21-44A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)〇〇〇〇もし母者人人をあやめて		952	山 引窓
(1)定めて名を聞いて知っているはず (2)(陰)だれだ待ちくたびれた三日月眼 (3)(陰)夜分に邪魔をしてすまん (4)ここへきたっちゃあ刀をおろしゃ (5)(陰)あにきあにきおっだれだ (6)おお大儀であった余は		539-A 539-B 540-A 540-B 541-A 541-B	山
(1)A.(陰)もし旦那こりゃいったい (2)B.おう雨も小降りになったようすだ		960-A 960-B	山 切られお富
(1)物案じなり母親の (2)あれもうままじゃうれしいうれしい (3)あとにはひとり政岡が (4)七つ八つから金山に		5101-A 5101-B 5102-A 5102-B	山
(1)後先見回し栄御前 (2)あとにはひとり政岡が (3)なぶり殺しを現在に (4)三千世界に子を持った		1170-A 1170-B 1171-A 1171-B	山 千代萩
(1)遠ざけたりあいやもうしこの御膳を (2)空腹なも御道理ながら		47811-A 47811-B	山 先代萩御殿
(1)A.たどる大路に人影も (2)B.恥ずかしながら都の舞を (3)はておもしろき事でありしぞ (4)おん身はさように言わるれど		343 344 345 346	山 ≡10-49 10-50
(*)..... (7)さても濡れにし事ならめ (8)うに妖女もたちまちに		15083-A 15083-B	山 ↔10-46

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
		(三)Ⅲ常磐津文字兵衛 (上)常磐津菊三郎		
51	雪之丞変化	(闇太郎)Ⅳ片岡我当・ (雪之丞)ⅩⅢ守田勘弥 (浪路)Ⅵ中村福助<成 駒屋>・<土部>松本高麗 五郎・<お初>Ⅳ沢村訥 升 (陰)田中佐十郎社中	キング I a 青	21-45A B 46A B
52	夜討曾我狩場曙 祐経仮屋の場	(時致)Ⅱ市川猿之助 (祐成)Ⅱ市川左升	リガ I a 黒	21-47A B
52	夜討曾我狩場曙 祐経仮屋の場	(時致)Ⅱ市川猿之助 (祐成)Ⅱ市川左升	リガ I a 黒	21-48A B
52	夜討曾我狩場曙 祐経仮屋の場	(時致)Ⅴ中村芝翫 <Ⅴ歌右衛門> (祐成)Ⅷ市川高麗蔵	ベカブランド I a 白	21-49
53	与話情浮名横櫛 多左衛門内の場	(与三郎)ⅩⅤ市村羽左 衛門・(お富)Ⅵ尾上梅 幸・(安蔵)Ⅳ尾上松助	コロ IX a 青	21-50A B
53	与話情浮名横櫛 多左衛門内の場	(与三郎)ⅩⅤ市村羽左 衛門・(お富)Ⅵ尾上梅 幸・(安蔵)Ⅳ尾上松助	コロ X a 青	21-51A B
53	与話情浮名横櫛 多左衛門内の場	(与三郎)ⅩⅤ市村羽左 衛門・(お富)Ⅵ尾上梅 幸・(安蔵)Ⅳ尾上松助	ニポ II a 茶	21-52A B
53	与話情浮名横櫛 多左衛門内の場	(与三郎)Ⅶ松本幸四郎 (お富)Ⅵ尾上梅幸 (安蔵)Ⅳ尾上松助	トキ I a 黒	21-53A B
53	与話情浮名横櫛	(与三郎)Ⅶ松本幸四郎	トキ II a	21-54A

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)やあ〇〇こっちあがんねえ (2)会います親方浪路さまに (3)これ戸をあけい戸をあけぬか (4)それにひきかえこのお初は		10072(536) 10072(537) 10073(538) 10073(539)	山 三上於菟吉 作
(1)げにや三千年に一度花咲き (2)遠からん者は音にも聞け		67388(134614) 67388(234615)	山 ≒21-48
(1)げにや三千年に一度花咲き (2)遠からん者は音にも聞け		67388(134614) 67388(234615)	山 ≒21-47
(1)(序)げにや三千年に一度花咲き		2505	山 曾我討入
(1)おいあにどうだいええ (2)しがねえ恋の情けが仇		35023-A(14820, 1-C-8) 35023-B(14821, 1-B-4)	山 =10-76 21-51 ≒21-52
(1)おいあにどうだいええ (2)しがねえ恋の情けが仇		35023-A(14820, 1-C-2) 35023-B(14821, 1-B-1)	山 =10-76 21-50 ≒21-52
(1)おいあにどうだいええ (2)しがねえ恋の情けが仇		5001-A(14820) 5001-B(14821)	山 ≒10-76 21-50 21-51
(1)もし御新造さんえ (2)しがねえ恋の情けが仇		331 332	山 玄治店 ≒10-78 =21-54
(1)もし御新造さんえ		331	山



	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
	多左衛門内の場	(お富)VI尾上梅幸 (安蔵)IV尾上松助	赤	21-54B

# 陰 囃 子

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	歌舞伎合方集	(三)杵屋弥吉 (囃)住田又三郎 <sup>連中</sup>	コロ X a 黒	21-55A  B
2	長唄芝居之囃子	杵屋弥三郎連中	ビク I a 黒	21-56
3	舞踊鳴物選集	(囃)望月太意之助社中	ビク 多色	21-57A B  58A  B 59A  B
3	舞踊鳴物選集	(囃)望月太意之助社中	ビク 多色	21-60A  B  61A B  62A  B
3	舞踊鳴物選集	(囃)望月太意之助社中	ビク	21-63A

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(2)しがねえ恋の情けが仇		332	玄治店 =10-78 21-53

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)めでためでた・聖天の合方・その手で 深みへ・聖天の合方・猫じゃ猫じゃ・ 大阪離れて		25421-A(NE30817)	山
(2)千鳥の合方・米洗い合方・にわか鹿島・ さいこどんどん・ついてくりゃんな		25421-B(NE30818)	
(1)唄入り駅路(大阪離れて)・唄入り踊り 地(花に遊ばば)		11359(A11359, E381)	山 ≒10-89
(1)コイ合(三弦入)・狂言砂切・山おろし (2)こだま入山おろし・遠寄せ(一)・遠寄 せ(二)・宮神楽		OR-334(PN-6974) OR-334(PN-6975)	効果音楽第 一輯
(3)対面三重・ひげ引き・太太鼓入合方・曲 撥		OR-335(PN-6976)	
(4)コイ合(素)・つっかけ・ギッチョ・管弦 (5)湯立・大拍子・早大拍子(一)・早大拍子 (二)・早神楽・辻打		OR-335(PN-6977) OR-336(PN-6978)	
(6)雨の音(一)・雨の音(二)・どろどろ・薄 どろ(寝鳥)・大どろ・水の音・早来序		OR-336(PN-6979)	
(1)浪の音・佃合方(一)・佃合方(二)・さざ なみ・風の音(一)・風の音(二) (2)通り神楽・清搔(一)・清搔(二)・丹前合 方		OR-350(PN-7092) OR-350(PN-7093)	効果音楽第 二輯
(3)かけり・早目合方・狂い合方 (4)雪の音(一)・雪の音(二)・羽ばたき・鶯 娘・ツナギ合方		OR-351(PN-7094) OR-351(PN-7095)	
(5)おろし・早渡り・追回し合方・屋台囃子 ・屋台合方		OR-352(PN-7096)	
(6)見渡せば・色という・羯鼓合方・浅妻セ リ合方		OR-352(PN-7097)	
(1)早笛・千鳥合方・中の舞合方・藤娘合方		OR-353(PN-7098)	効果音楽第

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
			多色	21-63B 21-64A B 65A B

## 15 新 派

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	己 が 罪	(お作)河合武雄 (桜戸子爵)武田正憲 (環)橘緑波 (陰)望月社中	ニト I a 黒	21-66A B 67A B
2	思 い 妻	河合武雄・武田正憲	ニト I a 黒	21-68A B
3	受 難 華	水谷八重子・花柳章太郎・柳永二郎ほか芸術座座員	コロ X a 黒	21-69A B
4	滝の白糸	(滝の白糸)花柳章太郎 (村越欣也)伊志井寛 (春平)大矢市次郎 (寅吉)伊井友三郎	コロ XⅢ a 赤	21-70A B 71A B 72A B 73A B
5	唐人お吉	水谷八重子・村田正雄 (歌)虎龍	タイ I a 茶	21-74A B
6	日 本 橋	(お孝)喜多村緑郎・(清	コロ XⅢ a	21-75A

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(2)さらし・さらし合方・飛去り・楽合方・星繰り		OR-353(PN-7099)	三 輯
(3)聖天・四丁目・にんば・まごさ		OR-354(PN-7100)	
(4)一番太鼓・二番太鼓・番立シャギリ・番立(三番叟)		OR-354(PN-7101)	
(5)打込み・着到・シャギリ・二番目シャギリ		OR-355(PN-7102)	
(6)片シャギリ・人形シャギリ・打出し		OR-355(PN-7103)	

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)(掛声)ああいぶ大漁のようだね (2)ああは何から話していいか (3)よくわかりましたばあさん (4)あのねえばあや坊ちゃんの		293-A 293-B 294-A 294-B	山 ソリ
(1)どなたでございます」わたしだよ (2)院長院長院長ごめんください		292-A 292-B	
(*)..... (3)すみ子は一足違いで (4)すみ子何泣いてんのや		25583-A(31784) 25583-B(31785)	山 菊地寛作
(1)(歌)いいかい誰もついてきちゃ (2)おや誰だい松っちゃんかい (3)だがねえ欣さんいくら (4)あらためてうかがいます条件だ (5)証人は水島友というんだな (6)その男の名はどうしても言えんのか (7)水島友「はい」村越欣也 (8)村越欣也は三年ぶりで		PR1530(1P4739) PR1530(1P4740) PR1531(1P4741) PR1531(1P4742) PR1532(1P4743) PR1532(1P4744) PR1533(1P4745) PR1533(1P4746)	N H K 録 音 泉鏡花原作 高田保脚色
(1)だれに聞かそか明烏 (2)吉よくうけたまわれ		56341-A 56341-B	山 (1)カケ 川村花菱作
(1)(囁)おい」はいなにかご用で		PR1526(1P4731)	N H K 録 音

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
		葉)花柳章太郎・(お千世)水谷八重子・(葛木晋三)伊志井寛・(五十嵐伝吾)大矢市次郎・(巡査)藤村秀夫	赤	21-75B 76A B 77A B 78A B
7	明治一代女	(お梅)水谷八重子ほか 新生新派 (解説)川口松太郎	テイ 緑	21-79A B 80A B 81A B 82A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(2)いや失礼しました (3)どうかしたんですか (4)わたしはお前さんの言うことは聞く (5)先生お願い直訴です (6)私もご多分には漏れんのだ (7)寒かったろうああこの動悸は (8)葛木はあてどもなくさまよって		PR1526(1P4732) PR1527(1P4733) PR1527(1P4734) PR1528(1P4735) PR1528(1P4736) PR1529(1P4737) PR1529(1P4738)	カビ 泉鏡花原作
(1)明治一代女はわたしの作品でも (2)われるような人気の立った (3)みの吉は生まれ故郷の (4)夫婦になるという約束を楽しみに (5)お梅を思いつめるみの吉の心は (6)みのさん今夜は急ぐんだから (7)おっかさんおっかさん」誰だい (8)三代目仙之助を襲名する		447(C1145) 447(C1146) 448(C1147) 448(C1148) 449(C1149) 449(C1150) 450(C1151) 450(C1152)	山 川口松太郎 作 (1)(2) フクレ

## 2 音 楽

### 21 雅 楽

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	蘭 陵 王 《沓越調》	雅楽師長東儀季熙ほか	ビク I a 黒	21-83

### 23 近世音楽

#### 231-1 地歌および生田箏

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	黒 髪	(歌) 三島雛子 (三) 富崎春昇 (箏) 米川文子 (尺八) 田中允山	コロ X III a 赤	21-84A B
2	さくらさくら	(歌) 生田恵子 (箏) 宮城道雄 (十七弦) 牧瀬喜代子	ビク VII c 黒	21-85A
3	ほたる	(歌) 生田恵子 (箏) 宮城道雄 (尺八) 宮城衛	ビク VII c 黒	21-85B
4	みだれ	(箏) 富崎春昇・富崎 美喜 (尺八) 佐藤晴美	ポリ I b 黒	21-86A B

#### 231-2 山 田 箏

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	新さらし	(箏) 今井慶松 (三) V山勢松韻	キング I a 赤	21-87A B 88A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)		11330	山

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)黒髪 <small>の</small> 結 <small>は</small> おれたる思 <small>い</small> を <small>ば</small> (2)(合)愚痴 <small>な</small> お <small>な</small> ご <small>の</small> 心 <small>を</small> 知 <small>ら</small> で		A1246(1212357) A1246(2212358)	稀 = 11-53
(1)桜 <small>さ</small> く <small>ら</small> 弥 <small>生</small> の空 <small>は</small>		V-40597(P-2021)	稀 宮城道雄編 = 11-147A
(1)ほ <small>た</small> る <small>こ</small> い <small>こ</small> い <small>こ</small> い <small>こ</small> い		V-40597(P-2022)	稀 清水かつら 補・作 宮城 道雄編 = 11-147B
(1) (2)		296A 296B	稀

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)横 <small>の</small> 島 <small>に</small> は晒 <small>す</small> 麻布 (2)立 <small>つ</small> 波 <small>は</small> 立 <small>つ</small> 波 <small>は</small> (3)(詞章ナシ) (4)(箏)と <small>こ</small> ろ <small>が</small> らと <small>て</small> なと <small>こ</small> ろ <small>が</small> ら		32001(2803) 32001(2804) 32002(2805) 32002(2806)	杵 カビ



## 24 三味線楽

## 242-3 常磐津節

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	子宝三番叟	(歌)Ⅲ松尾太夫 (三)Ⅲ文字兵衛・ (上)梅治<次>	ビク VII b 赤	22- 1A B 2A B 3A B
2	関 の 扉	(歌)Ⅲ松尾太夫 (三)Ⅲ文字兵衛・ (上)梅治<次>	コロ X a 青	22- 4A B 5A B 6A B
2	関 の 扉	(歌)Ⅲ松尾太夫 (三)Ⅲ文字兵衛・ (上)梅治<次>	コロ X a 青	22- 7A B 8A B
2	関 の 扉	(歌)Ⅲ松尾太夫 (三)Ⅲ文字兵衛・ (上)梅治<次>	コロ IX b 青	22- 9A B 10A B 11A B
3	夕月船頭	(歌)一尾太夫・照尾太夫 (三)八百八・ (上)国兵衛 (囃)望月太意之助社中	ビク IV b 緑	22-12A B

## 242-5 清 元 節

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	落 人	(歌)Ⅱ喜久太夫 (三)順三郎・ (上)三二	ニボ I a 赤	22-13A B 14A

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)おおさえおおさえよろこびありや (2)うつる鏡の影そえて (3)種まく小田の神詣り (4)すずみにいその蛸狩り (5)みななでしこの手を揃え (6)その着せ綿の菊重ね		NK-3105(8074) NK-3105(8075) NK-3106(8076) NK-3106(8077) NK-3107(8078) NK-3107(8079)	山
(1)こよいもすでに降りしきる (2)いっぱい機嫌で関守は (3)なるほどわしはいつて寝ようが (4)ああい月見だぞ (5)まぼろしか深雪に積もる (6)かむろ立ちから廓の里へ		35114-A(32339) 35114-B(32340) 35115-A(32341) 35115-B(32342) 35116-A(32343) 35116-B(32344)	山 ≡↔22-7 22-8
(1)こよいもすでに降りしきる (2)いっぱい機嫌で関守は (3)なるほどわしはいつて寝ようが (4)ああい月見だぞ		35114-A(32339) 35114-B(32340) 35115-A(32341) 35115-B(32342)	山 ≡22-4 22-5
(1)さあ恥ずかしいことながら (2)限り知られぬわが思い (3)こりゃおかしい覚えもないこと (4)色であろうとはようもよう (5)のう去りし恨みのあればこそ (6)(合)凡人ならぬ精霊の		35182-A(34460) 35182-B(34455) 35183-A(34456) 35183-B(34457) 35184-A(34458) 35184-B(34459)	山 =↔12-21 12-22
(*)..... (2)しめて結んだあきあきの (*)..... (4)させばええさせば出てゆくささねば		53781(8206)  53781(8208)	杵

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)落人も見るかや野辺に (2)まだ花寒き春風に (3)あの奥様のお使いが		3896 3897 3898	佐 道行旅路花 簪

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
		(囃)梅屋社中		22-14B
2	喜 撰	(歌)Ⅱ喜久太夫 (三)順三郎 (囃)梅屋社中	ニポ I a 赤	22-15A B 16A B 17A B 18A B
3	子 守	(歌)志津太夫 (三)栄一・ (上)勝太郎 (囃)住田長作社中	ビク VII a 緑	22-19A B 20A B 21A B
4	北 州	(歌)Ⅴ延寿太夫 (三)Ⅳ栄寿太夫・ (上)正寿郎	ビク VII a 赤	22-22A B 23A B 24A B
5	三 千 歳	(歌)梅寿太夫 (三)梅吉・ (上)梅次	コロ IV b 青	22-25A B 26A B
5	三 千 歳	(歌)Ⅱ喜久太夫 (三)順三郎	ニポ I a 赤	22-27A B 28A B
6	夕 立	(歌)Ⅱ喜久太夫 (三)順三郎・ (上)三二	ニポ I a 赤	22-29A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(4)空さだめなき花ぐもり		3899	≡12-128 12-129
(1)(合)わが庵は芝居のたつみ (2)わしはひょうたん浮き身じゃけれど (3)波立つ胸をおしなでて (4)悪性と聞いてこの胸が (5)なぜ惚れさしたこれ姉え (6)やれやれやれやれこまかに (7)ここにきわまる楽しさよ (8)姉さんおん所かえ		3298 3299 3300 3301 3302 3303 3304 3305	佐 ≡↔ 12-160 5 12-162
(1)おやつかな何としょうえ (2)並べ立てたる人形みせ (3)ほんに思えばあとの月 (4)色になるみと打ち上げて (5)お前越後かわたしも遠い越後 (6)新潟出るときゃ涙で出たが		A-4501(J-904) A-4501(J-905) A-4502(J-906) A-4502(J-907) A-4503(J-908) A-4503(J-909)	杵 カビ 大和い手向 五字
(1)およそ千年の鶴は (2)霞の衣えもん坂 (3)(合)見せ清掻の風かおる (4)はや八朔の白無垢の (5)(合)日本堤を土手馬の (6)隅田の流れ清元の		NK-3030(4282) NK-3030(4283) NK-3031(4284) NK-3031(4285) NK-3032(4286) NK-3032(4287)	山 北州千歳寿
(1)冴えかえる春の寒さに (2)(合)廓へ近きあぜ道も (3)わずか別れていてさえも (4)見るたびごとに面やせて		35443-A(38819) 35443-B(38820) 35444-A(38821) 35444-B(38822)	杵
(1)冴えかえる春の寒さに (2)人目をしのびたたずみて (3)あとにはふたりさしあいも (4)見るたびごとに面やせて		35443-A(38819) 35443-B(38820) 35444-A(38821) 35444-B(38822)	佐 ≡12-254 12-255 =12-252 12-253
(*)..... (3)はたちはこせど色恋は (4)かやより胸に波打ちて		3876 3877	佐 ≡12-282

## 243 義太夫節

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	伊勢音頭恋寝刈 油屋の場	(歌)東広 (三)東重	オリ VII a 紫	22-31A B
2	奥州安達原 環の宮館の場	(歌)II 古朝太夫 (三)IV 清六	ニト II a 黒	22-32A B  33A B
3	寿式三番叟	(歌)II 古朝太夫 (三)道八 (囃)梅屋金太郎社中	ビク VII b 赤	22-34A B 35A B 36A B 37A B 38A B 39A B 40A B
4	酒屋(お園)	(歌)鏡太夫 (三)市作・八重造 (囃)福原百之助社中	キング I a 赤	22-60A B
5	卅三間堂棟由来 街道の場	(歌)昇太夫 (三)兵吉	ニポ I a 赤	22-41A B
6	生写朝顔話 戎屋の場	(歌)IV 南部太夫 (三)VII 吉弥	ニポ III c 赤	22-42A B
7	浄瑠璃古今の序	(歌)II 清八	NDR 多色	22-43A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1) ? (2) ?		60324-A(61342) 60324-B(61343)	山 ヒビ 聴取不能
(*)..... (13) ? (14) ? (*)..... (17) ? (18) ?		3012-A 3012-B  3014-A 3014-B	山 ヒビ 聴取不能 袖萩祭文の 段
(1)それ豊秋津州の大日本 (2)岩戸にこもらせたまいし時 (3)ふとのりことの神歌や (4)ところ千代までおわしませ (5)とうとうと鳴る鼓宇佐の (6)青にぎて青によし (7)滝の水れいれいと落ちて (8)ありわらやあしわらや (9)万歳楽長久円満 (10)物の音に連れて立ち舞う (11)(合)あらめでたやな物に (12)それがしがもとの座敷へ (13)田をばぞんぶりぞ田をば (14)三社の神の舞楽より		NK-3175(HS-1014) NK-3175(HS-1015) NK-3176(HS-1016) NK-3176(HS-1017) NK-3177(HS-1018) NK-3177(HS-1019) NK-3178(HS-1020) NK-3178(HS-1021) NK-3179(HS-1022) NK-3179(HS-1023) NK-3180(HS-1024) NK-3180(HS-1025) NK-3181(HS-1026) NK-3181(HS-1027)	= 4-49 5 4-55  (11)~(14) ≡↔4-56 4-57
(1)聞いているさの障子より (2)思えば思えばこの園が		62028(5268) 62028(5269)	杵 鏡太夫作曲 舞踊小曲
(1)はやしののめの街道筋は (2)(合)むざんなるかな幼き者は		1125 1126	佐 ≡ 6-171
(1)もとわたくしは中国生まれで (2)またも都を迷いいで		17595-A(40554) 17595-B(40555)	山 朝顔日記 ↔ 5-307 ≡ 5-315
(1)それ大和歌は人の種として (2)人は何とも言わずとて		N513-A N513-B	松屋清七譜 S.32.2.19 録音

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
8	心中天網島 紙屋の場	(歌)Ⅱつばめ太夫 (三)Ⅳ仙糸	ポリ I a 黒	22-44A B
9	菅原伝授手習鑑 源蔵内の場	(歌)三蝶 (三)仙平	タイ I a 黒	22-46A B 47A B
9	菅原伝授手習鑑 源蔵内の場	(歌)東広 (三)東重	ヒコ Ⅲ b 青	22-48A B 49A B
10	摂州合邦辻 合邦内の場	(歌)小仙	ニト Ⅱ a 赤	22-50A B  51A B
10	摂州合邦辻 合邦内の場	(歌)Ⅳ南部太夫 (三)Ⅶ吉弥	ニト Ⅳ a 黒	22-52A B 53A B
11	近頃河原の達引 与次郎内の場	(歌)薩摩太夫 (三)Ⅴ猿之助	ビク I a 黒	22-54
11	近頃河原の達引 与次郎内の場	(歌)Ⅴ鑑太夫 (三)Ⅱ新左衛門	オリ VI b 黒	22-55A B 56A B
12	壺坂観音霊験記 沢市内の場	(歌)呂昇	コロ X a 黒	22-57A B
13	軒端の梅(お染)	(歌)鏡太夫 (三)市作・八重造 (囃)福原百之助社中	キング I a 赤	22-45A B

詞 章	音 盤 番 号	備 考
(1)ええあんまりじゃぞえ (2)それほど心残りなら	1459-A 1459-B	山 紙治
(1)かかる悔しさ推量あれや (2)死に顔なりともま一度見たさに (3)み台若君もろともに (4)あすの夜たれか添え乳せん	4002-A 4002-B 4003-A 4003-B	山 寺小<子>屋
(*)..... (3)嫁にもくわさぬこの孫を (4)待つ間ほどなく入りくる兩人 (5)そばに聞き入る女房は (6)忍びの鏝元くつろげて	8083-A 8083-B 8084-A 8084-B	山 (5)キズ 寺子屋
(1)影さえ見えぬ目なし鳥 (2)ええ情けなや母上さま (*)..... (5)十年このかたのみ一匹 (6)義理ある仲のお子といい	2157-A 2157-B  2159-A 2159-B	山 合邦 ↔6-291
(1)泣かねど親の慈悲心を (2)あれ聞いてか合邦どの (3)世間の噂にはのそなたはあの (4)つれない返事堅いほど	5777-A 5777-B 5778-A 5778-B	山 合邦 ≡ 6-1 6-2
(1)そりゃ聞こえませぬ伝兵衛さん	11225	山 堀川 ≡ 6-129
(1)(合)女はだには白むくや (2)男もはだは白小袖にて (3)あのおもしろさを見るときは (4)母をだいじと油断なき	4523-A(9231) 4523-B(9232) 4524-A(9233) 4524-B(9234)	山 (3)(4)ヒビ 堀川鳥辺山
(1)三つ違いのあにさんと (2)観音様も聞こえぬと	25429-A(31056) 25429-B(31057)	山 ヒビ 呂昇サワリ 集の中壺坂
(1)年の内に春を迎えて (2)あんまり会いたさなつかしさ	62029(5270) 62029(5271)	杵 鏡太夫作曲 舞踊小曲



	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
14	箱根靈驗壁仇討 阿弥陀寺の場	(歌)東広 (三)東重	リガ II a 黒	22-58A B 59A B
15	艶容女舞衣 茜屋の場	(歌)昇太夫 (三)兵吉	コロ III b 黒	20-25B
15	艶容女舞衣 茜屋の場	(歌)昇之助	タイヨウ I a 黒	22-61A B
16	伽羅先代萩 伊達館の場	(歌)三蝶 (三)仙平	リガ II a 黒	22-62A B 63A B
16	伽羅先代萩 伊達館の場	(歌)IV南部太夫 (三)VII吉弥	ヒコ 緑	22-64A B
16	伽羅先代萩 伊達館の場	(歌)呂昇	コロ X a 黒	22-65A B 66A B

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	義太夫の節	(歌) (三)<豊沢和孝> (クレジット・アナウン ス)<町田佳聲>	ホウガク社 白	22-71A   71B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)もうし勝五郎さんこのあたりは (2)ななんじゃいいざりのみょうと (3)こりゃ月の輪よわりゃ何が (4)へそがへそがよれる(笑)		65053-A(70981) 65053-B(70982) 65054-A(70983) 65054-B(70984)	山 = 7-104 7-105
(*)..... (3)お気に入らぬと知りながら		2656-C	山 三勝半七 = 6-155 ↔ 6-152
(1)あとには園が憂き思い (2)とくにも呼び入れさしんしたら		2027-A(217) 2027-B(218)	山 三勝半七
(1)しかられておろおろ涙 (2)おとお道理じゃと言いたさを (3)何が不足で泣きやるぞ (4)おとお道理じゃお道理じゃ		65084-A(80222) 65084-B(80223) 65085-A(80224) 65085-B(80225)	山
(1)そなたの命は出羽奥州 (2)二年待てどもまだ見えぬと		70665-A(80122) 70665-B(80123)	山
(1)どれこしらようとかい立って (2)(合)流す涙の水こぼし (3)あれもうままじゃとごきげんの (4)涙を隠すうない髪		25464-A(31058) 25464-B(31059) 25465-A(31060) 25465-B(31061)	山 ≡ 8-27 8-28

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(*)..... (9) 49, 文弥節 <芦屋道満大内鑑>信 田道行 50, オクリ・三重 51, 中ウ・タタキ 甲賀三郎<窟物 語>道行 (10) 52, お夏 53, 三ツ重ネ 冥途の飛脚道行 54, 半太夫 56, ハチタタキ <敵討>襦袢錦道 行		ナシ          ナシ	町 レーベルに 題名奏演者 名不記

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
				22-72A
				B
				73A
				B
				74A
				B
				75A
				B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(11)	57, ハチタタキ 58, 三下り 甲賀三郎<窟物語>道 行 1, 催馬楽 22, ナゲ八文字・六方節・本調子	ナシ	
(12)	23, 六方節 64, 三下り・箏歌 三莊太夫五人 嬢道行 65, ヒバリ節 66, 三下り・歌 行平磯馴松道行	ナシ	
(13)	67, 江戸ギン 愛護稚名歌勝開道 行 68, 江戸中ギン 近江源氏<先陣 館>道行 塩売りの段 69, 三下り・歌 同	ナシ	
(14)	70, 三下り・歌 北条時頼記道行 熊谷笠 71, 三下り・歌 行平磯馴松道行 73, 三下り・歌 冥途の飛脚 相合 かごの段 77, 二上り・歌 源家七代集 今様 女丹前 78, 三下り・前弾き 釜淵<双急巴> 五右衛門道行	ナシ	
(15)	76, 二上り・祭文 江戸紫浮名八景 お七道行 127, サワリ 近江源氏<先陣館> 道行のマクラ	ナシ	
(16)	79, 三下り・歌 <釜淵雙級巴> 五右衛門道行 80, 古戦場鐘懸松 しのお売り道 行 81, 三下り・歌 ひらかな盛衰記 道行 君後紐 82, 二上り・歌 同	ナシ	
(17)	83, 三下り・歌 夏祭<浪花鑑> 道行 84, 同 85, 二上り・歌 富士見西行道行 86, 三下り・歌 同	ナシ	
(18)	87, サワリ 同 90, <敵討>襦袢錦道行 数え歌	ナシ	

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
				22-76A
				B
				77A
				B
				78A
				B
				79A
				B
				80
				81A
				B
				82A

詞	章	音 盤 番 号	備 考
91,	<傾城>阿波鳴門道行		
135,	三下り・歌 <加賀国>篠原合戦 道行のマクラ		
(19) 92,	万歳・二上り <傾城>阿波鳴門 道行	ナシ	
93,	本調子・歌 同		
(20) 94,	<男作>五雁金道行	ナシ	
95,	三下り・歌 同		
102,	<大内裏>大友間鳥香取姫道行		
103,	伊豆院宣源氏鑑 住吉物狂い		
(21) 127,	サワリ 近江源氏<先陣館> 道行のマクラ	ナシ	
	ひらかな盛衰記道行のマクラ		
96,	三下り・説教 日高川<入相花 王>道行		
98,	本調子・表具 同		
(22) 99,	二上り・歌 同	ナシ	
100,	本調子・タタキ 同		
101,	ハズミ節 同		
(23) 104,	三下り・歌 伊豆院宣<源氏 鑑>住吉物狂い		
(24) 104,	同 続き	ナシ	
108,	二上り・歌 芦屋道満大内鑑 保名物狂い		
109,	三下り・歌 同		
109,	同 弾き出しの訂正		
110,	三下り・狐火 同		
(25) 123,	76, 続き 二上り <江戸紫浮 名八景>お七道行のマクラ	ナシ	
124,	本調子・歌 同 道行		
(26) 124,	同 続き	ナシ	
138,	本調子・兵庫 赤松円心<緑陣 幕>道行		
139,	サワリ 同		
140,	舞 <壇浦>兜軍記道行(狂女 の出トキ)		
(27) 141,	歌 同	ナシ	
(28) 115,	本調子・歌 日吉丸<稚桜>	ナシ	
(29) 125,	本調子・説教 <江戸紫浮名八 景>お七道行	ナシ	
128,	<諸葛孔明>鼎軍談道行		
(30) 126,	ハルタタキ 今様女丹前	ナシ	

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
				22-82B
				83A B
				84A
				B
				85A
				B
				86A
				B
				87A
				B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
129, 近松の梶狩<剣本地>の曲水の うち大老			
(31) 131, <心中宵庚申>お千代半兵衛 思いの短か夜のマクラ	ナシ		
133, 二上り 車還合戦桜 住吉踊			
134, 歌 同 続き			
(32) 149, 楠昔噺(聴取不能)	ナシ		ハガレ
(33) 130, 狂言・歌 梶狩剣本地	ナシ		
150, 三下り・歌 浪花名所			
(34) 113, 本調子・歌 日吉丸<稚桜>	ナシ		
101, ハズミ節後半 日高川<入相 花王>道行			
101, 同 弾き直し			
(35) 114, 113, 続き 日吉丸<稚桜>	ナシ		
148, 楠昔噺道行 花火づくし			
(36) 117, 双蝶々<曲輪日記>菜種の道行 丸本どおり	ナシ		
118, 二上り・歌 同			
119, 本調子から三下りに・歌 同			
(37) 120, 踊り歌 同	ナシ		
116, 同 マクラ 丸本とは別の作			
121, 弾き出し・二上り 古戦場鐘懸 松			
(38) 132, 二上り・歌 <心中>宵庚申 青物づくし	ナシ		
(39) 132, 同 続き	ナシ		
(40) 145, 二上り・ハチタタキ 傾城枕軍 談のマクラ	ナシ		
146, 三下り・歌 同 マクラ			
(41) 147, 本調子・ハチタタキ 同	ナシ		
112, 二上り 日吉丸<稚桜>道行			



244 長 唄  
244-1 本流長唄

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	吾妻八景	(歌)IV吉住小三郎 (三)稀音家和三郎・ (上)稀音家和喜次郎	ポリ I a 黒	22-67A B 68A B 69A B
2	浦 島	(歌) 杵屋五三郎 (三) (三)杵屋五叟	ビク V b 黒	23- 1A B 2A B 3A B 4A B
2	浦 島	(歌)IV吉住小三郎 (三)稀音家浄観・山田 抄太郎<稀音家六治> (囃)望月社中	コロ XⅢ a 紫	23- 5A B 6A B
3	越後獅子	(歌)IV吉住小三郎 (三)稀音家和三郎・ (上)稀音家和喜次郎 (囃)(笛)望月長之助 (小)望月左吉 (大)望月吉三郎 (太)望月太左吉	ポリ I a 赤	23- 7A B 8A B 9A B
4	老 松	(歌)IV吉住小三郎 (三)稀音家浄観・山田 抄太郎(稀音家六治)	コロ XⅢ a 紫	23-10A B 11A B 12A B
5	角 兵 衛	(歌)IV吉住小三郎 (三)稀音家浄観 (囃)望月社中	コロ XⅢ a 紫	23-13A B 14A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)(合)げに豊かなる日の本の (2)(合)目もと美し御所桜 (3)はるかあなたのほととぎす (4)松葉かんざしふた筋の (5)(合)しのぶもじずり乱るる雁の (6)調べゆかしき浮島の		2064-A 2064-B 2065-A 2065-B 2066-A 2066-B	稀
(1) (合) (2)和田の原波路はるか (3) (合) (4)ひとりこがれてよんやき (5) (合) (6)花の色香につい移り気な (7) (合) (8)思いくらして恋すちょう		53087-A(5678) 53087-B(6270) 53088-A(5679) 53088-B(6271) 53089-A(5680) 53089-B(6272) 53090-A(5681) 53090-B(6273)	杵 カビ
(1)和田の原波路はるか (2)(合)ひとりこがれてよんやき (3)霞が生める初桜 (4)(合)恋すちょう空定めなき		PB122(1209118) PB122(2209119) PB123(1209120) PB123(2209121)	
(1)(合)打つや太鼓の音も澄みわたり (2)(合)越後湾お国名物は (3)来るか来るかと浜へ出てみれば (4)(合)何たらぐちだえ牡丹は (5)(合)向いの小山のしちく竹 (6)見渡せば見渡せば		5070-A 5070-B 5071-A 5071-B 5072-A 5072-B	杵
(1)げに治まれる四方の国 (2)(合)糸竹の縁にひかれて (3)松という文字はかわれど (4)幾世の思い限り知られず (5)松の太夫のうかけは (6)豊かに遊ぶ鶴亀の		PB133(1200929) PB133(2200930) PB134(1200931) PB134(2200932) PB135(1200933) PB135(2200934)	(3)(4)ヒビ
(1)神楽囃して町町巡る (2)(合)えっちり越後の山坂越えて (3)待ちな町町ごひいきに (4)言うてもおくれな月がたの		PB129(1208007) PB129(2208008) PB130(1208009) PB130(2208010)	

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
				22-15A B 16A B
6	勸 進 帳	(歌)吉村伊久四郎 (三)杵屋栄二 (伴奏)コロンビアオー ケストラ	コロ X V a 青	23-17A B 18A B 19A B 20A B 21A B
6	勸 進 帳	(歌)V芳村伊十郎 (三)Ⅲ杵屋栄蔵・杵屋 栄二 (囃)福原・望月社中	ニポ I c 赤	23-22A B 23A B 24A B 25A B 26A B
6	勸 進 帳	(歌)V芳村伊十郎 (三)V岡安喜三郎・ (上)岡安龍三郎 (囃)(笛)田中由寿 (小)<六合>新十郎 (大)<六合>新三郎	ミカド I b 赤	23-27
7	岸 の 柳	(三)杵屋五三郎・杵屋 五隻	ビク V b 黒	23-28A B 29A B
8	五 郎	(歌) (三)杵屋五三郎 (三)杵屋五隻	ビク V d 黒	23-30A B 31A

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(5)あるはいやなり思うはなろの (6)(合)無理な首尾して逢うたが (7)内のかかどの癪癪おさえて (8)南無妙法蓮華經		PB131(1208011) PB131(2208012) PB132(1208013) PB132(2208014)	
(1)(囃)旅の衣は篠懸の (2)これやこの行くも帰るも (3)(合)それ山伏といっぱ (4)こはうれしやと山伏も (5)(囃)鎧にそいし袖枕 (6)またある時は山背の (7)受けて心をとどむとかや (8)おもしろや山水に (9)これなる山水の落ちて (10)(囃)鳴るは滝の水		35119-A(34128) 35119-B(34129) 35120-A(34130) 35120-B(34131) 35121-A(34132) 35121-B(34133) 35122-A(34134) 35122-B(34135) 35123-A(34136) 35123-B(34137)	杵 (9)(10) カケ
(1)(囃)かように候う者は (2)(囃)旅の衣は篠懸の (3)時しころは如月の (4)これやこの行くも帰るも (5)(合)それ山伏といっぱ (6)こはうれしやと山伏も (7)士卒をひきつれ関守は (8)鎧にそいし袖枕 (9)げにげにこれも心得たり (10)人目の関のやるせなや		15709-A 15709-B 15710-A 15710-B 15711-A 15711-B 15712-A 15712-B 15713-A 15713-B	佐 ≡13-16 13-17 (1)(2)ヒビ
(*)..... (11)(合)鳴るは滝の水日は照るとも		1210	佐 ↔13-75 5 13-80
(1) (合) (2) (合) (3) (合) (4) (合)		52944-A(5674) 52944-B(5675) 52945-A(5676) 52945-B(5677)	杵
(1) (合) (2)さるほどに曾我の五郎時致は (3) (合)		53664(6067) 53664(6790) 53665(6068)	杵 X 杵屋六左 衛門作曲

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
				23-31B 32A B 33A B
9	四季の山姥	(歌)Ⅳ松永和風 (三)杵屋五三郎・杵屋 勝丸 (囃)梅屋社中	コロ X a 青	23-34A B 35A B 36A B
10	高尾懺悔	(歌)Ⅵ芳村伊四郎 (三)稀音家六治・杵屋 弥三郎 (囃)福原英次・堅田喜 十郎・田中伝一郎 望月太門・望月太 喜雄	キング 赤	23-37A B 38A B
11	綱 館 曲舞の段	(歌)Ⅳ吉住小三郎 (三)稀音家浄観・山田 抄太郎<稀音家六治>	コロ XⅢ a 紫	23-39A B 40A B 41A B 42A B 43A B
11	綱 館 曲舞の段	(歌)Ⅳ吉住小三郎 (三)稀音家浄観・山田 抄太郎<稀音家六治>	コロ XV a 黒	23-44A B 45A B 46A B 47A B 48A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(4)雨の降る夜も雪の日も (5) (合) (6)いでおおそれよわれもまた (7) (合) (8)あれそよそよと春風が		53665(6791) 53666(6069) 53666(6792) 53667(6070) 53667(6793)	
(1)(合)おちこちのたつきも知らぬ (2)都ぞ春の錦着て (3)眠るかむろに無理ばかり (4)ふりさけ見れば袖が浦 (5)冬は谷間に冬ごもる (6)ちりやちりやちりちり		35257-A(35085) 35257-B(35086) 35258-A(35087) 35258-B(35088) 35259-A(35089) 35259-B(35090)	杵 コロンビア 邦楽レコー ド第29輯
(1)(囁)鉦鼓の音も澄み渡り (2)高尾が姿現われて (3)浮かびもやらぬ流れのうき身 (4)人の眺めとなる身はほんに		D4111(7354) D4111(7355) D4112(7356) D4112(7357)	稀 高尾
(1)さるほどに渡辺の源氏綱は (2)綱は七日の物忌みして (3)(合)紅葉の笠も名にめでて (4)門の外面にたたずみて (5)九夏三伏の暑き日は (6)(合)請じける伯母を敬い (7)彦の山讃岐に松山 (8)(合)なつかしやいやとよ綱 (9)その時伯母はかの腕を (10)いかに綱われこそ茨木童子なり		PB-124(1200817) PB-124(2200818) PB-125(1200819) PB-125(2200820) PB-126(1200821) PB-126(2200822) PB-127(1200823) PB-127(2200824) PB-128(1200825) PB-128(2200826)	
(1)さるほどに渡辺の源氏綱は (2)綱は七日の物忌みして (3)(合)紅葉の笠も名にめでて (4)門の外面にたたずみて (5)九夏三伏の暑き日は (6)(合)請じける伯母を敬い (7)彦の山讃岐に松山 (8)(合)なつかしやいやとよ綱 (9)その時伯母はかの腕を (10)いかに綱われこそ茨木童子なり		PB-124(1200817) PB-124(2200818) PB-125(1200819) PB-125(2200820) PB-126(1200821) PB-126(2200822) PB-127(1200823) PB-127(2200824) PB-128(1200825) PB-128(2200826)	山中

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
12	鶴 亀	(歌)Ⅵ芳村伊十郎 (三)Ⅲ杵屋栄蔵 (囃)望月長左久・六合 新十郎	ニポ I a	23-49A B 50A B 51A B
13	木 賊 刈	(歌) (三)Ⅳ杵屋勝太郎	青	23-52A B 53A B
14	二人椀久	(歌)Ⅳ吉住小三郎 (三)稀音家浄観・山田 抄太郎<稀音家六治> (囃)望月社中	コロ XⅢ a 紫	23-54A B 55A B 56A B 57A B 58A B
15	都 鳥	(歌)Ⅳ松永和風 (三)杵屋五三郎・杵屋 勝丸 (囃)梅屋社中	コロ XⅢ a 紫	23-59A B 60A B
16	娘 七 種	(歌)Ⅵ芳村伊十郎 (三)Ⅲ杵屋栄蔵・杵屋 栄二 (囃)福原社中	ニポ I c 赤	23-61A B 62A B 63A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)それ青陽の春になれば (2)拝するその音は (3)いかに奏聞申すべきところ (4)千代のためしの数々に (5)すめるもやすき君が代を (6)月宮殿の白衣のたもと		3906 3907 3908 3909 3910 3911	佐
(1)おもしろや梢はいずれ人は散る (2)つゆあげごろも袖ぬれて (3)昔々じいとばたとが (4)(合)おらが元気はな若い者にも		ナシ ナシ ナシ ナシ	杵 会員頒布
(1)たどりゆく今は心も (2)干さぬ涙のしっぽりと (3)(合)寄るべ定めぬ世のうたかたや (4)(合)行く水にうつれば変わる (5)恋しき人をまつ山は (6)あとより恋のせめくれば (7)子細らしげに座をうって (8)君ならずして誰かあぐべきと (9)なじみの情けのごひいき強く (10)袖をそっと引かばおお		PB139(1207479) PB139(2207480) PB140(1207481) PB140(2207482) PB141(1207483) PB141(2207484) PB142(1207485) PB142(2207486) PB143(1207487) PB143(2207488)	
(1)たよりくる舟の中こそ (2)幾夜かここにすみだ川 (3)逢うてうれしきあれ見やしゃんせ (4)はやきぬぎぬの鐘の声		B57(133414) B57(133415) B58(133416) B58(133417)	杵
(1)(囃)神と君との道すぐに (2)若菜つむとて袖ひきつれて (3)(鼓)春は梢も一樣に (4)(囃)やまとななぶみ (5)(合)睦まじと君は知らずや (6)(囃)怨敵退散国土安穩		15812-A 15812-B 15813-A 15813-B 15814-A 15814-B	杵



## 245-1 端 唄

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	秋 の 夜	(歌)小 静	ニポ I a 赤	23-64B
2	浮気同志	(歌)南地淀治・君三	ニポ I a 赤	23-69A
3	書き送る	(歌)橘家円若	ニポ I a 赤	23-65B
4	御 所 車	(歌)小 静	ニポ I a 赤	23-66B
5	さみだれ	(歌)春風亭柳 ＜橘家円若＞	ニポ I a 赤	23-67A
6	忍ぶ恋路	(歌)橘家円若	ニポ I a 赤	23-65A
7	粹な浮き世	(歌)春風亭柳 ＜橘家円若＞	ニポ I a 赤	23-68A
8	寝ながら	(歌)南地淀治・君三	ニポ I a 赤	23-69A
9	春 雨 〔笛入〕	(歌)小 静	ニポ I a 赤	23-66A
10	一 声	(歌)春風亭柳 ＜橘家円若＞	ニポ I a 赤	23-68B
11	鬢のほつれ	(歌)南地淀治・君三	ニポ I a 赤	23-69B
12	ほととぎす自由	(歌)春風亭柳 ＜橘家円若＞	ニポ I a 赤	23-67B
13	弓 張 月	(歌)南地淀治・君三	ニポ I a 赤	23-69B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)秋の夜は長いものとは		2075	佐
(1)浮気同志のついそうなって		3770	佐
(1)書き送る文もしどなき		985	佐 ≡13-171B
(1)香に迷う梅が軒端に		1418	佐 ≡13-185
(1)五月雨に池のまこもに		3649	佐
(1)忍ぶ恋路はさてはかなさよ		984	佐 ≡13-171A
(1)(合)粋な浮世を恋ゆえに		3647	佐
(1)寝ながらに着せてあげる		3770	佐
(1)春雨にしっぽり濡るる鶯の		1414	佐 ≡13-193
(1)ひとこえはいま鳴いたかほととぎす		3648	佐
(1)○○○○○○○半天姿		3775	佐
(1)ほととぎす自由自在に聞く里の		3716	佐
(1)弓張月がかげくらく		3775	佐

## 245-2 うた 沢

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	川 竹	(歌)橘家円若	ニポ I a 赤	23-65A
2	今朝の雨	(歌)佐久寿 (三)こま寿	ニポ I a 赤	23-70B
3	夜 の 雨	(歌)佐久寿 (三)こま寿	ニポ I a 赤	23-70A

## 245-4 俗 曲

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	二上がり新内	吉原メ治	ニポ I a 赤	23-64A

## 245-9 三味線小曲雑

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	江戸絵両国八景	(歌)赤坂錦林ぎん (白)XV 市村羽左衛門 (伴奏)杵屋栄蔵社中	ポリ I a 黒	23-71A B
2	お嬢吉三	(歌) ? (白)XV 市村羽左衛門 (伴奏)柏伊三郎社中	ポリ I a 黒	23-72A B
3	暫	(歌)天野ぎん (白)XV 市村羽左衛門 (伴奏)柏伊三郎社中	ポリ I a 黒	23-73A B
4	直 侍	(歌)浅草メ香 (白)XV 市村羽左衛門 (伴奏)柏伊三郎社中	ポリ I a 黒	23-74A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)川竹の浮き名を流す		984	佐 ≡13-171A
(1)今朝の雨にしっぽりと		3465	佐
(1)夜の雨もしやくるか		3464	佐

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)(合)わる止めせずともそこはなせ		1052	佐

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)(伴奏)(鐘)ああよしよし今いくよ (2)(伴奏)元締めさん金持ちの根性と		1151-A(4887½BF) 1151-B(4888BF)	山中 ≡13-264
(1)(伴奏)闇を染めぬく振袖の (2)(合)ほんに今夜は節分か		1150-A(4649BF) 1150-B(4650BF)	山中 ≡13-267
(1)名におう江戸の花舞台 (2)その夢の間も忘れえぬ		1304-A(5739BF) 1304-B(5740BF)	山中 ≡13-283
(1)(囃)思いがけず文賀に出会い (2)(囃)積もる悪事に身の果ては		1468-A 1468-B	山中

## 28 大衆音楽

	題 名	奏 演 者	題 紙	整理番号
1	お 染	(歌)市丸 (三)才香・静子・富之助	ビク VII a 緑	23-75A
2	お蝶夫人	(歌)市丸 (三)才香・静子	ビク VII a 緑	23-76A
3	残菊物語	(歌)藤本二三吉・甲斐 百合子・コロンビア三 弦楽団 (囃)住田社中	コロ IX b 赤	23-77A B 78A B 79A B
4	渋蛇の目	(歌)市丸 (三)才香・静子	ビク VII a 緑	23-80A
5	隅田しぐれ	(歌)市丸 (三)才香・静子	ビク VII a 緑	23-80B
6	壺坂月夜	(歌)市丸 (三)才香・静子	ビク VII a 緑	23-76B
7	みさの鐘	(歌)市丸 (三)才香・静子	ビク VII a 緑	23-75B

詞章	音 盤 番 号	備 考
(1)(囃)恋の緋鹿子お染の身が	SL-32(J-842)	杵 カビ
(1)ぬしはアメリカそののちが	SL-33(J-929)	杵 カビ
(1)(前奏)○○○○浮いた浮いたの (2)入相の鐘に暮れ行く (3)(前奏)浪速よいとこ道頓堀に (4)○○○○ (5)(前奏)かえりゃせぬかえりゃせぬ (6)つゆの情けにお江戸の菊が	100031(1206426) 100031(1206427) 100032(1206430) 100032(1206496) 100033(1206457) 100033(1206458)	杵 カビ
(1)会いたさにこづまからげて	SL-31(J-710)	杵 カビ
(1)隅田しぐれて桜のしずく	SL-31(J-738)	杵 カビ
(1)夢がうき世かうき世が夢か	SL-33(J-935)	杵 カビ
(1)(鐘)ひいふう みさの鐘	SL-32(J-924)	杵 カビ

#### 4 巷間芸能

##### 41 話 芸

##### 412 講 談

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	大岡政談 忠僕伝助	大島伯鶴	ビク V b 黒	23-81A B

#### 6 郷土音楽

##### 61 作 業 歌

##### 610 作業歌一般

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	対談 鑄物師	<おりもじえもん> (聞き手) <ひみたけしげ>	トオキョウ レコーディン グ ディスク 白	23-86A B 87A B 88

#### 7 その他の芸能

##### 71 映 画

	題 名	奏 演 者	レーベル	整理番号
1	婦系図絵巻 〔洋楽入〕	(お薦)山田五十鈴 (主税)長谷川一夫 (歌)市丸	ビク VII a 緑	23-82A B 83A B 84A B 85A B

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)享保の十一年六月の二十五日 (2)おとお八公見ねえ		52884-A(5438) 52884-B(5439)	杵 ≒15-302

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)対談(たたら節ほか入) (2)同 (3)同 (4)同 (5)同		ナシ ナシ ナシ ナシ ナシ	町 NHK 「朝の訪問」 レーベルに 題名奏演者 名不記

詞	章	音 盤 番 号	備 考
(1)ここにひときわ夜の雲の (2)こころが了見の入れ替えどき (3)月も花もないこのふたりの (4)暮れていつしか雪となり (5)お薦「あい」死んだ気に (6)切れるの別れるのって (7)針や葉のしるしさえ (8)お お 薦そんなところで		A-4520(J-2022) A-4520(J-2023) A-4521(J-2024) A-4521(J-2025) A-4522(J-2026) A-4522(J-2027) A-4523(J-2028) A-4523(J-2029)	山 ≒18-38 5 18-41





# 索引

1 題名場名索引

2 奏演者索引

# 索引 1 題名場名索引

## 凡 例

- 1 この索引は目録の「題名欄」「備考欄」に記載された題名、場名について作成した。
- 2 項目を五十音順に配列し、所載ページを示した。
- 3 歌舞伎と義太夫節の題名については、前項に記載された名称のほかに通称をも加え、所載ページに統一題名の略称を併記した。

### [ア]

青砥稿花紅彩画	34
茜 屋	72
赤間屋	52
秋の夜	88
朝顔日記	69
浅草千束村田甫	40
芦 刈	6
吾妻八景	80
安 宅	6
安宅勅進帳	34
油 屋	34, 68
海 士	6
阿弥陀寺	72
綾 鼓	6
嵐 山	6, 8
蟻 通	8
阿波の鳴門	41

### [イ]

石川五右衛門	44楼門
伊勢音頭恋寝刃	34, 68
磯部内玄関	44
一谷嫩軍記	34
一力の場	36, 38
井筒屋奥座敷	42
井筒屋表座敷	42
稲瀬川	34
入谷村	40

### [ウ エ]

鶉 飼	8
鶉之段	8
梅川忠兵衛	42恋飛
浦 島	80
浮気同志	88
越後獅子	80
江戸絵両国八景	90
戎 屋	68
絵 馬	8
閻魔堂橋	48

### [オ]

老 松	80
奥州安達原	68
大岡政談	94
大川端	44三人
大川端西海岸	42
近江源氏先陣館	34
近江源氏盛綱館	35
大森彦七	36
奥 庭	36, 44
小栗栖の長兵衛	36
お嬢吉三	90
お 染	92
小田原の宿	48
落 人	64
お蝶夫人	92
お富与三郎	54与話
己が罪	58
女郎花	8
思い妻	58

婦系図絵巻 94

[カ]

街 道 68

加賀見山旧錦絵 36

鏡山旧錦絵 37

書き送る 88

杜 若 8

柿山伏 34

角兵衛 80

景 清 10

笠之段 6

羯 鼓 32

合 邦 71

合邦内 70

葛 城 10

仮名手本忠臣蔵 36, 38

鉄 輪 10

鐘之段 26, 28

歌舞伎合方集 56

紙 治 44心中, 71

紙治こたつ 45

神明恵和合取組 38

紙 屋 70

髪結新三 49

亀千代館 44

川 竹 90

勧進帳 6, 38, 82

勧善懲悪覗機関 40

邯 鄲 10

勘平切腹 36仮名

勘平腹切り 37

[キ]

岸の柳 82

喜 撰 66

義太夫の節 72

狐ヶ崎畜生塚 52

砧 10

木村長門守 41

暁 雨 40俠客

俠客春雨傘 40

切られお富 53

切られ与三 54与話

桐一葉 40

[ク]

曲舞の段 84

国定忠治の遺児 40

熊谷陣屋 35

天衣紛上野初花 40

鞍馬天狗 10, 12, 32

車 引 44, 46菅原

車 曳 45, 47

黒 髪 62

黒書院 40

[ケ コ]

傾城阿波の鳴門 40

今朝の雨 90

毛 剃 51

源氏店 54与話

源藏内 70

玄治店 55

恋女房染分手綱 42

恋飛脚大和往来 42

河内山 41

皇 帝 12

小 督 12

五三桐 44楼門

御所車 88

小袖曾我 12

碁太平記白石嘶 42

子宝三番叟 64

寿式三番叟 68

駒之段 12

子 守 66

五 郎 82

権 八 46鈴

[サ]

魚屋宗五郎	44新皿
酒屋	72艶姿
酒屋(お園)	68
逆櫓	51
鷺	12
桜川	12
さくらさくら	62
桜美多礼	42
さみだれ	88
鞘当	42
沢市内	70
三勝半七	73
残菊物語	92
世三間堂棟由来	68
三題嘶魚屋茶碗	42
三人吉三廓初買	44
三番叟	68寿式
楼門五三桐	44

[シ]

式三番	68寿式
四季の山姥	84
重の井子別れ	43
鑑引	44
獅子	32
四条河原	50
地震加藤	49
実録先代萩	44
忍ぶ恋路	88
芝居前	38
暫	90
渋蛇の目	92
清水一角	49
石橋	12
受難華	58
春栄	12
生写朝顔話	68
猩々	12
浄瑠璃古今の序	68

白石嘶	43
白浪五人男	35
新さらし	62
新皿屋敷	45
新皿屋舗月雨暈	44
心中天網島	44, 70

[ス セ ソ]

粋な浮き世	88
菅原車曳	45
菅原伝授手習鑑	44, 46, 70
祐経仮屋	54
助六由縁江戸桜	46
鈴ヶ森	46, 48
砂村十万坪	48
隅田川	12, 14, 32
隅田しぐれ	92
関の扉	64
摂州合邦辻	70
殺生石	14
蟬丸	14
善悪両面兎手柏	48
千手	14
先代萩	44実録, 53
先代萩御殿	53
草子洗小町	16
増補桃山譚	48
曾我討入	55
袖萩祭文	69

[タ チ]

対談鋳物師	94
大福屋	42
高尾	85
高尾懺悔	84
高砂	16, 32
滝の白糸	58
竹の間	52伽羅
多左衛門内	54
たたら節	95

姐妃のお百	49
辰五郎内	38
伊達騒動	44実録
伊達館	72
谷川	36
玉葛	16
環の宮館	68
玉井	18
玉之段	6
田村	18
近頃河原の達引	70
縮屋新助	51
茶屋場	39
忠臣いろは実記	48
忠僕伝助	94

[ツ テ ト]

土蜘蛛	48
綱館	84
壺坂観音霊験記	70
壺坂月夜	92
梅雨小袖昔八丈	48
鶴亀	18, 86
鶴喜代館奥殿	52
寺子屋	71
天網島	44心中
東海道膝栗毛	48
藤十郎の恋	48
唐人お吉	58
融	18
研辰の討たれ	50
時今也桔梗旗揚	50
木賊刈	86
ととやの茶碗	43
鳥辺山心中	50
どんどろ大師	40, 42

[ナ ニ]

直実陣屋	34
直侍	40天衣, 90

長唄芝居之囃子	56
長柄堤	40
仲之町	42
仲町尾花屋	50
南禅寺	44
二上がり新内	90
二条通り	52
二人椀久	86
日本橋	58

[ネ ノ]

寝ながら	88
軒端の梅(お染)	70

[ハ]

博多小女郎浪枕	50
箱根霊験躰仇討	72
羽衣	18, 20
馬盃の光秀	50時今
鉢木	20, 22
八幡祭小望月賑	50
艷容女舞衣	72
花筐	22, 32
浜松屋	34
春雨	88
春雨傘	40俠客

[ヒ フ]

引窓	53
膝栗毛	48東海
一声	88
ひらかな盛衰記	50
鬢のほつれ	88
封印切	42恋飛
伏見城奥庭	48
双蝶々曲輪日記	50, 52
二人静	22, 32
船弁慶	22, 24
舞踊鳴物選集	56

[ヘ ホ]

弁天小僧	34青砥
弁天娘女男白浪	35
北 州	66
北州千歳寿	67
ほたる	62
ほととぎす自由	88
堀川	71
堀川鳥辺山	71
本能寺	50

[マ ミ]

松右衛門内	50
松江館玄関	40
松 風	24, 26
松 虫	26
飯炊き	52伽羅
三井寺	26, 28
三浦屋格子先	46
三日月次郎吉	52
みさの鐘	92
みだれ	62
三千歳	66
道行旅路花蟹	65
美濃家内	48
宮城野信夫	42碁太
都大路	44, 46
都 鳥	86
美代吉殺し	50八幡

[ム メ モ]

処女翫浮名横櫛	52
娘七種	86
宗清奥座敷	48
村井長庵	40勧善
明治一代女	60
伽羅先代萩	52, 72
め組の喧嘩	39

文字ヶ関元船	50
戻 橋	52
紅葉狩	28
盛綱陣屋	34

[ヤ ュ]

八 島	28, 30
屋 島	31
八島の切り	31
大和い手向五字	67
山 姥	30
夕 立	66
夕月船頭	64
雪之丞変化	54
雪夕夜入谷畦道	41
弓張月	88
熊 野	30
由留木館	42
与市兵衛内	36

[ヨ]

夜討曾我狩場曙	54
吉田社頭	44, 46菅原
吉原仲の町	40
与次郎内	70
淀君部屋	40
与市兵衛内	36
与兵衛内	50, 52
頼 政	30
夜の雨	90
弱法師	30, 32
与話情浮名横櫛	54

[ラ リ]

羅生門	32
蘭陵王	62
両国橋北河岸	44

## 索引2 奏演者索引

### 凡 例

- 1 この索引は目録に記載された全奏演者について作成した。
- 2 奏演者名を五十音順に配列し、所載ページを示した。
- 3 レーベルの姓名表記の不統一のために、同一人に二つ以上の姓名表記があり、一つに特定できない場合は、それぞれの表記をそのまま列記した。

#### [ア]

赤坂錦林ぎん	90
Ⅲ 浅尾大吉	52
浅草メ香	90
天野ぎん	90
荒木	20
粟谷益二郎	18, 24

#### [イ]

伊井友三郎	58
生田恵子	62
伊志井寛	58, 60
石田清吉	6, 8, 14, 26
Ⅱ 市川荒次郎	36, 38, 46
Ⅱ 市川荒太郎	52
Ⅱ 市川猿之助	36, 40, 44, 48, 50, 54
市川男女蔵	34
Ⅳ 市川九蔵	48, 52
Ⅳ 市川紅若	48
Ⅱ 市川小太夫	44, 50
Ⅷ 市川高麗蔵	40, 54
Ⅱ 市川左升	40, 54
Ⅱ 市川左団次	34, 50
Ⅱ 市川松蔦	40, 50
Ⅳ 市川染五郎	40
市川団右衛門	44, 46
市川段猿	48
Ⅲ 市川段四郎	36
Ⅶ 市川中車	34, 40
Ⅷ 市川八百蔵	50
市丸	92, 94

X V 市村羽左衛門	34, 36, 38, 40, 42, 46, 48, 50, 54, 90
Ⅶ 市村家橘	46
Ⅲ 市村亀蔵	38, 40, 44, 46
市村太郎	52
一噌又六郎	12, 24, 32
一噌要三郎	6, 8
井上	22
井上嘉一郎	6, 8, 10, 14, 18, 28
今井慶松	62

#### [ウ]

上原竹之輔	12, 24
梅屋金太郎社中	68
梅屋社中	64, 66, 84, 86
I 梅若万三郎	6, 8, 10, 12, 18, 24, 26, 30
梅若六郎<景昭>	6, 8, 12, 24

#### [オ]

大倉喜太郎	10, 12, 16
大倉宣利	10, 18, 24, 30
大島伯鶴	94
大西閑雪	20
Ⅵ 大谷友右衛門	40, 44, 48
大谷広太郎	52
大矢市次郎	58, 60
V 岡安喜三郎	82
岡安龍三郎	82
Ⅵ 尾上菊五郎	34, 38
尾上菊五郎一座	38, 44
Ⅱ 尾上幸蔵	34, 36



VI 尾上梅幸	34, 36, 38, 42, 44, 46, 48, 52, 54, 56
IV 尾上松助	34, 36, 40, 42, 50, 54, 56
おりもじえもん	94

[カ]

甲斐百合子	92
I 柏伊三郎社中	34, 38, 90
IV 片岡市蔵	34, 40, 46
IV 片岡我当	54
片山九郎三郎<観世元義>	6, 10, 12, 16, 30
片岡千代麿	42
堅田喜十郎	84
金子亀五郎	30
河合武雄	58
川口松太郎	60
川崎利吉	24, 32
河原崎権十郎一座	36
II 河原崎長十郎	36
観世織雄<雅雪>	20
観世左近<元滋>	20
観世鏡之丞<華雪>	10, 18, 20, 24, 30
観世元業	24
I 観世喜之	6, 12, 16, 20, 24, 28

[キ]

生一左兵衛	6, 18, 20, 28
喜多村緑郎	58
喜多六平太<能心>	10, 18, 28
杵屋栄二	44, 82, 86
III 杵屋栄蔵	82, 86
杵屋栄蔵社中	34, 40, 52, 90
IV 杵屋勝太郎	86
杵屋勝丸	84, 86
杵屋五三郎	80, 82, 84, 86
杵屋五叟	80, 82
杵屋弥吉社中	46, 56
杵屋弥三郎	84

杵屋弥三郎連中	56
稀音家浄観	80, 84, 86
稀音家六治	80, 84, 86
稀音家和喜次郎	80
稀音家和三郎	80
清元梅吉	66
清元梅次	66
清元梅寿太夫	66
清元栄一	66
IV 清元栄寿太夫	66
V 清元延寿太夫	66
清元勝太郎	66
II 清元喜久太夫	64, 66
清元三二	64, 66
清元志津太夫	66
清元順三郎	64, 66
清元正寿郎	66

[ケ コ]

芸術座座員	58
幸悟朗	24, 32
小静	88
こま寿	90
コロンビアオーケストラ	82
コロンビア三弦楽団	92
I 金剛巖	10, 14, 18, 22, 24, 28, 30
金剛謹之輔	8, 10, 12, 16, 18, 20, 22, 24, 26, 28, 30
XXI 金春惣右衛門	32
金春林太郎<XXI 惣右衛門>	12, 24

[サ]

斎田喜一郎	10, 18, 24, 30
才香	92
佐久寿	90
桜間金太郎<弓川>	18, 22, 28, 30
佐藤晴美	62
III 沢村源十郎	40, 44, 50

Ⅳ 沢村源之助	34, 44, 48, 52
Ⅴ 沢村宗十郎	36, 42, 50
Ⅰ 沢村宗之助	42
Ⅳ 沢村訥升	54

[シ]

静子	92
Ⅱ 実川延若	42, 44, 52
Ⅰ 実川延二郎	34, 42, 50
春風亭柳<橘家円若>	88
新生新派	60

[ス ソ]

杉市太郎	18, 20, 22, 24, 26, 30
杉山立枝	8, 10, 12, 16, 18, 24, 30
鈴木源三郎	32
住田社中	92
住田長作社中	66
住田又三郎	56
曾和修吉	8, 28

[タ]

高安鬼三	10, 12, 16, 18, 24
竹沢仲造	52
武田正憲	58
竹村竜之助	18, 20, 22, 24, 26, 30

竹本井菱太夫	36, 52
竹本音丸太夫	42
竹本音女太夫	38, 44, 46
竹本歌賀太夫	52
竹本鏡太夫	68, 70
竹本歌美太夫	42
竹本岸太夫	44
竹本小仙	70
竹本琴路太夫	50
竹本小松太夫	38

竹本三蝶	70, 72
竹本重寿太夫	36, 42
Ⅴ 竹本鑑太夫	70
竹本昇太夫	68, 72
竹本菖蒲太夫	34
竹本東広	68, 70, 72
Ⅳ 竹本南部太夫	68, 70, 72

竹本囃子連中	38, 42
竹本八重蔵	34
竹本連中	38, 42
橘緑波	58
橘家円若	88, 90
田中允山	62
田中佐十郎社中	54
田中伝一郎	84
Ⅹ 田中伝左衛門社中	36, 42, 46, 52
田中由寿	82
谷	20
谷口喜三郎	18, 20, 22, 24, 26, 30

[ツ]

鶴沢市作	68, 70
鶴沢小次郎	36
Ⅱ 鶴沢清八	68
Ⅳ 鶴沢清六	68
鶴沢道八	68
鶴沢万次郎	52
鶴沢八重造	38, 42, 46, 68, 70

[ト]

東儀季熙	62
常磐津一尾太夫	64
常磐津系治	36
常磐津梅次	64
常磐津菊三郎	54
常磐津国兵衛	64
常磐津正寿郎	36
常磐津照尾太夫	64
常磐津政太夫	36

Ⅲ 常磐津松尾太夫	52, 64
Ⅲ 常磐津文字兵衛	52, 54, 64
常磐津八百八	64
富崎春昇	62
富崎美喜	62
富之助	92
V 豊沢猿之助	70
豊沢重次郎	50
Ⅱ 豊沢新左衛門	70
Ⅳ 豊沢仙系	70
豊沢仙平	70, 72
豊沢団信	44
豊沢兵吉	68
豊沢和孝	72
豊竹厳太夫	52
Ⅱ 豊竹古靱太夫	68
豊竹薩摩太夫	70
豊竹昇之助	72
Ⅱ 豊竹つばめ太夫	70
豊竹呂昇	70, 72
虎龍	58

[ナ]

V 中村歌右衛門	40, 52
中村魁車ほか	42
中村歌扇	42
中村歌扇一座	52
Ⅱ 中村翫右衛門	40, 50
I 中村鴈治郎	34, 36, 48, 52
I 中村吉右衛門	48
中村吉右衛門一座	46
中村吉之丞	48, 52
Ⅲ 中村児太郎	40
Ⅱ 中村芝鶴	40, 50
V 中村芝翫<V 歌右衛門>	52, 54
Ⅳ 中村芝雀	38, 40, 42, 50
中村新三郎社中	44
中村扇丸	42
Ⅲ 中村時藏	40, 48
中村政太郎	44
中村成一	44

中村成弥	40
Ⅳ 中村福助<高砂屋>	44, 48
V 中村福助<成駒屋>	44
Ⅵ 中村福助<成駒屋>	54
中山延見子一座	42
南條秀治	10, 18, 24, 30
南地君三	88
南地淀治	88

[ノ]

野口政吉	8, 10, 14, 20, 24, 26
野沢吉十郎	42
Ⅷ 野沢吉弥	68, 70, 72
野沢東重	68, 70, 72
野沢兵吉	72

[ハ ヒ]

橋岡久太郎	6, 10, 12, 16, 30
長谷川一夫	94
花柳章太郎	58, 60
X I 林喜右衛門	8, 14
林吉藏	18
原玉城	12, 22, 24, 26, 30
Ⅱ 坂東勝太郎	36
Ⅲ 坂東亀三郎	44, 46
Ⅲ 坂東秀調	38, 42
坂東寿三郎	52
坂東薪藏	44, 46
坂東竹三郎	34
Ⅵ 坂東彦三郎	34, 38, 44, 46, 48
Ⅶ 坂東三津五郎	34, 38, 40, 42, 44,
	46
Ⅱ 坂東村右衛門	34, 40
ひみたけしげ	94

[フ]

福原英次	84
福原社中	82, 86
福原百之助社中	68, 70

藤江又喜	34
富士田新蔵	34
藤田多賀蔵	14, 26
藤村秀夫	60
藤本二三吉	92

[ホ]

宝生九郎<知栄>	6, 8, 10, 12, 14, 20, 22, 24, 26, 28
宝生新	8, 12, 14, 16, 18, 22, 26, 28, 30, 32

[マ]

前川光隆	18, 20, 22, 24
牧瀬喜代子	62
増見仙太郎	6, 8
十寸見東和	46
町田佳聲	72
Ⅳ松永和風	84, 86
Ⅶ松本錦吾	40, 48
松本錦四郎	40
Ⅶ松本幸四郎	36, 38, 40, 42, 44, 46, 48, 50, 52, 54,
松本高麗五郎	54
松本長	6, 10, 12, 14, 22, 24, 26, 32
松本豊	34

[ミ ム]

三島僵子	62
三須	30
三須清志	28, 30
三須錦吾<錦掌>	14, 26
三須平司	6, 8
水谷八重子	58, 60
宮城衛	62
宮城道雄	62
村田正雄	58

[モ]

望月吉三郎	80
望月左吉	80
望月社中	58, 80, 82, 86
望月太意之助社中	56, 64
望月太喜雄	84
望月太左吉	80
望月太門	84
望月長左久	86
望月長之助	80
森田	20
XⅢ守田勘弥	54

[ヤ]

柳永二郎	58
V山勢松韻	62
山田五十鈴	94
山田抄太郎<稀音家六治>	80, 84, 86
山彦小文次	46
山彦姫子	46
山彦八重子	46
山脇和泉<元照>	34

[ヨ]

Ⅳ吉住小三郎	80, 84, 86
芳村伊久四郎	44, 82
Ⅵ芳村伊十郎	82, 86
芳村伊十郎社中	42, 50
Ⅵ芳村伊四郎	84
Ⅳ吉村孝次郎	38
吉原ノ治	90
米川文子	62

[ロ]

六郷吉兵衛社中	36
六合新三郎	82
六合新十郎	82, 86

音盤目録作成係

蒲 生 郷 昭

羽 田 利

高 桑 いづみ

協 力 仁 尾 洋 子

印 刷 1996 年 1 月 20 日

発 行 1996 年 1 月 31 日

---

東京国立文化財研究所蔵

## 音 盤 目 録 V

---

編 集 東京国立文化財研究所芸能部

発 行 東京国立文化財研究所

東京都台東区上野公園13-27

印 刷 株式会社昭和工業写真印刷所

東京都港区三田 5-14-3